# 令和6年版

# 年報119



住民の安全と安心をめざして印西地区消防組合消防本部

# はじめに

この消防年報は、印西地区消防組合の令和6年中における現況及び活動 状況をまとめたもので、消防関係機関はもとより、広く関係各位に利用され 当消防組合を理解していただく一助となれば幸いです。

なお、諸表については暦年をもって作成いたしましたが、特に必要なもの は累計表とし、予算に関する事項については、会計年度をもって表しました。

令和7年10月

印西地区消防組合消防本部

# 目 次

# 総 務

1	印四地区消防組合の沿車	1
2	位置及び地勢	 7
3	印西地区消防組合行政組織図	 8
4	管内面積、人口及び世帯数	 9
5	管内人口の推移	 9
6	消防本部・消防署事務分掌	 10
7	消防庁舎の現況	 12
8	職員の階級別勤務年数	 15
9	職員の階級別年齢	 15
10	職員の階級別配置状況	 16
11	年度別職員数	 16
12	主な消防力の整備指針と現有消防力の比較	 17
13	職員研修	 17
	(1) 消防大学校	 17
	(2) 救急救命士養成・予防技術資格者認定	 18
	(3) 千葉県消防学校	 18
	<b>→</b> 17 <del>+</del>	
	予防	
1	防火対象物の現況	 21
2	市別中高層建築物の現況	 22
3	用途別中高層建築物の現況	 22
4	市別建築同意事務処理状況	 23
5	危険物施設の現況	 23
6	完成検査前検査の状況	 23
7	危険物施設の許認可等処理状況	 24
8	数量別危険物施設の現況	 24
9	各種届出事務処理状況	 25
10	広報・広聴実施状況	 26
	数	
	警 防・ 通信指令・ 消防団	
1	消防車両等の配置状況	 29
2	消防水利の状況	30
3	消防相互応援協定等の状況	 30
4	通信指令の状況	31
5	通信指令施設の状況	32
6	無線施設の状況	32
7	気象状況	34
8	関係市消防団の概況	35

# 火 災

1	市別火災発生状況	3!
2	火災発生状況	4e
3	火災損害状況	4e
4	月別火災発生状況	<del></del>
5	月別火災損害状況	<del></del>
6	曜日別火災発生状況	
7	覚知別火災発生状況	
8	時刻別火災発生状況	<del></del>
9	出火原因別火災発生状況	4 <i>-</i>
	救 急 • 救 助	
1	市別救急出場状況	4'
2	年次別救急出場件数	
3	月別救急出場件数	4s
4	曜日別救急出場件数	50
5	時刻別救急出場件数	<u>5</u> 0
6	現場到着所要時間別救急出場状況	<u>5</u>
7	年齢別搬送人員	<u>5</u>
8	傷病程度別搬送人員	5:
9	医療機関別搬送人員	5;
10	市別救助出動件数	5
11	年次別救助出動件数	5
12	救急講習実施状況	5
13	年次別救命講習実施状況	50
	統計	
1	年次別管内人口	59
2	年度別所属配置職員数	60
3	年度別決算状況	6
4	年次別火災発生状況	62
5	年次別火災損害状況	6
6	年次別救急出場状況	6
7	年次別救助出動状況	6
8	年次別関係市消防団状況	

# 総務

#### 1 印西地区消防組合の沿革

1 目

11月

昭和22年12月23日に消防組織法(法律第226号)が公布され、自治体消防制度が確立し、市町村消防団が設置された。

その後、産業の高度成長と生活様式の多様化、地域開発等により都市化が進み、広域市町村圏消防事務の常備化による共同処理化が促進されるに至った。

これに呼応して、昭和47年4月1日に印西町、白井町、印旛村及び本埜村の一部事務組合が政令指定により印西地区消防組合として設立された。

昭和 4 6 年 1 1 月 1 日 千葉県指令第2298号により、印西町、白井町、印旛村及び本埜村の一部事務 組合として、印西地区消防組合の設立が千葉県知事から許可される。 昭和47年 4月 1 日 消防組合管理者に石川栄氏(印西町長)就任(消防長兼務) 消防組合議会議長に秋本衛久氏就任 印西町に印西地区消防組合消防本部及び消防署を設置 水槽付消防ポンプ自動車(I-A型)1台、消防ポンプ自動車(BD-I型)1 台、救急自動車(2B型)1台にて業務を開始する。 条例定数70人、消防職員26人 5 月 指揮車購入、消防本部に配備 2 目 昭和 48 年 4 月 消防職員52人 1 日 5 月 1 目 消防長に石田初美氏就任 7 月 1 目 白井町、印旛村及び本埜村に出張所を設置し、1署3出張所体制となる。 3 出張所に水槽付消防ポンプ自動車 (I-A型) 各1台配備 消防ポンプ自動車(BD-1型)購入、本署に更新配備 8 月 7 日 救急自動車(2B型 日本中央競馬会中山競馬場寄贈)白井出張所に配備 9 月 6 目 昭和 49 年 2 月 3 日 広報車(日本中央競馬会中山競馬場寄贈)白井出張所に配備 4 月 1 目 消防職員70人 4月21日 査察車購入、消防本部に配備 昭和 50 年 4月1日 条例定数72人、消防職員72人 5 月 1 4 日 消防組合議会議長に中沢正氏就任 昭和 51 年 3月10日 救急自動車(2B型千葉県共済農業協同組合連合会寄贈) 印旛出張所に配備 4 月 1 日 消防職員72人 4月1日 条例定数82人、消防職員76人 昭和52年 5月19日 印旛出張所新庁舎落成 昭和 5 3 年 4月1日 消防職員80人 4月4日 消防長に苅米正男氏就任 11月1日 組織改正により、消防署は総務係、予防係、警防係及び特別救助隊の3係1隊制 となる。 梯子付消防ポンプ自動車 (30 m級) 購入、白井出張所に配備 11月22日 査察車購入、消防本部に配備 12月15日 12月24日 消防組合管理者に萩原英一氏(本埜村長)就任 昭和54年 1月20日 条例定数102人 3 月 3 1 日 白井出張所新庁舎落成 4 月 1 日 消防職員81人 5月22日 消防組合議会議長に豊田光雄氏就任 10月 4日 救急自動車(2 B型 日本消防協会寄贈)本署に更新配備 11月16日 小型動力ポンプ付水槽車(I型)購入、本署に配備 指揮車(印西、白井、印旛本埜ロータリークラブ寄贈)本署に配備 12月25日 昭和55年 3月27日 水槽付消防ポンプ自動車(Ⅱ型)購入、本署に更新配備 4月1日 消防職員88人 10月1日 組織改正により消防本部は総務、予防、警防の3係制から3課制となる。 昭和 5 6 年 4 月 1 目 消防職員91人

救急自動車(2 B型 予備車)本埜出張所に配備

```
昭和57年 4月
          1 日
               消防職員91人
昭和58年 4月 1日
               組織改正により消防署は印西消防署、白井消防署の2署制をとり、2署2出張所
               体制となる。
               条例定数142人、消防職員108人
       6月1日
               消防組合管理者に秋本衛久氏(白井町長)就任
       9月19日
               消防組合議会議長に高橋輝夫氏就任
      12月23日
               消防ポンプ自動車(BD-I型)、救急自動車(2B型)購入、白井消防署に更
               新配備
               水槽付消防ポンプ自動車(Ⅱ型)購入、印西消防署印旛出張所に更新配備
      12月24日
               印西町に印西消防署ニュータウン出張所を設置し、2署3出張所体制となる。
昭和 5 9 年 4 月 1 日
               はしご付消防ポンプ自動車(30m級 3月26日購入)、水槽付消防ポンプ自動車
               (Ⅱ型 3月26日購入)、救急自動車工業会、58年12月22日寄贈) 印西消防署ニュータウン出張所に配備 (2 B型 日本自動車業会、58年12月22日寄贈) 印西消防署
               ニュータウン出張所に配備
               消防長に原田直吉氏就任
               消防職員123人
               水槽付消防ポンプ自動車(I-A型)購入、印西消防署本埜出張所に更新配備
      10月
          9 日
昭和60年
      4月1日
               消防職員123人
      11月13日
               水槽付消防ポンプ自動車(I-A型)購入、白井消防署に更新配備
昭和 61年
      4月1日
               消防職員124人
       4月24日
               人員搬送車(マイクロバス)購入、消防本部に配備
      12月18日
               救急自動車(2 B型 山之内製薬株式会社寄贈)印西消防署印旛出張所に更新配
               備
昭和 62年
       4月1日
               消防職員123人
       4月20日
               指揮車 (千葉県消防設備保守協会寄贈) 消防本部に配備
       6月16日
               消防組合議会議長に柴海三光久氏就任
昭和 63年
       2月22日
               化学消防ポンプ自動車(Ⅲ型)購入、白井消防署に配備
       2月25日
               救急自動車(2B型)購入、印西消防署に更新配備
       4月1日
               消防職員124人
平成 元 年
       3月6日
               救急自動車(2B型 日本自動車工業会寄贈) 印西消防署本埜出張所に更新配備
       4 月
          1 目
               消防長に内田次郎氏就任
               消防職員124人
      10月29日
               4週6休制(交替制勤務職員は8週10休制)施行
平成
       4月1日
   2年
               (仮称)印旛消防署設置準備室開設
               消防職員129人
平成
               消防ポンプ自動車(CD-I型)購入、印西消防署に更新配備
   3 年
       1月17日
          1 目
               組織改正により印旛出張所が印旛消防署に、ニュータウン出張所及び本埜出張所
               が分署に改称、3署2分署体制となる。
               条例定数162人、消防職員140人
       8 月
           1 日
               (仮称) 西白井消防署設置準備室開設
      10月
          1 目
               管内人口10万人を超える。
      10月
           2 日
               消防組合議会議長に河内保氏就任
      11月
           5 日
               指揮車2台購入、印西消防署 (更新) 及び印旛消防署 (新規) に配備
      12月
           6 日
               印西地区消防組合消防旗を整備、消防本部に配備
平成
   4年
      2月16日
               交替制勤務職員の8週14休制施行
          1 目
               (仮称) ニュータウン消防署設置準備室開設
               消防職員156人
               4週8休制(交替制勤務職員は8週16休制)施行
      11月
          1 日
      12月 9日 印西地区消防組合設立20周年を記念して、「印西地区消防歌」を制定
```

小型動力ポンプ付水槽車(I型)購入、印旛出張所に配備

12月23日

<del></del>				_	
平成	5 年	4 月	1	日	白井町に西白井消防署を設置、組織改正により印西消防署ニュータウン分署が印
					西西消防署に改称、5署1分署体制となる。
					はしご付消防自動車 (35m級 3月22日購入)、水槽付消防ポンプ自動車 (I-A
					型 3月25日購入)、消防ポンプ自動車(CD-I型 3月25日購入)、救急自動車(ODEI) 3月25日購入)、救急自動車(ODEI) 3月25日購入)、救急自動車
					(2B型 3月25日購入)、指揮車(3月25日購入)西白井消防署に配備
					条例定数176人、消防職員174人
		9 月	2 0	日	水難救助隊発足
		10月	1 4	日	指揮車(日本中央競馬会競馬学校寄贈)白井消防署に更新配備
		12月	2 7	日	指揮車購入、印西西消防署に配備
平成	6年	2 月	4	日	救助工作車(Ⅱ型)購入、白井消防署に配備
					水槽付消防ポンプ自動車(I-A型)購入、印西消防署に更新配備
					救急自動車(2B型)購入、印西西消防署に更新配備
		4 月	1	日	条例定数179人、消防職員178人
平成	7年	1 月	3 1	日	救助工作車(Ⅱ型)購入、印西西消防署に配備
					救急自動車(2B型)購入、印旛消防署に更新配備
		2 月	1 3	日	印旛消防署新庁舎落成
		4 月	1	日	消防長事務取扱に秋本衛久氏(管理者)就任
					消防長代行に内田次郎氏(消防本部参与)就任
					条例定数189人、消防職員188人
		6 月	2 2	日	消防組合議会議長に勝田敏之氏就任
		8 月	2 5	日	査察車購入、消防本部に更新配備
平成	8 年		6		小型動力ポンプ付水槽車(Ⅰ型)購入、印西消防署に更新配備
1 ///	9 1	· , •			高規格救急自動車購入、白井消防署に配備
		3 月	2 2	В	水槽付消防ポンプ自動車(I-A型)購入、印旛消防署に更新配備
		- / •	1		組織改正により消防本部警防課に救急救助係を新設、消防署に救急係を新設
		1 / 1	1		条例定数195人、消防職員192人
		12月	1.0	Н	消防組合管理者に真嶋八十八氏(本埜村長)就任
		1 2 /1	1 0		消防長事務取扱に眞嶋八十八氏(管理者)就任
平成	9年	3 月	1 4	Н	小型動力ポンプ付水槽車(Ⅰ型)購入、印旛消防署に更新配備
1 /2×	<i>3</i> 1	- / •	2 6		人員搬送車(マイクロバス)購入、消防本部に更新配備
			1		消防長に西永昌信氏就任
		I /1	1		条例定数202人、消防職員199人
亚成	10年	3 月	9	日	高規格救急自動車購入、印西消防署に配備
1 /3%	104		2 4		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
		0 /1	2 4	Н	水槽付消防ポンプ自動車(I-A型)購入、印西省防署本埜分署に更新配備
		<b>л</b> 目	1	Н	条例定数211人、消防職員211人
		4 /1	1	Н	消防本部に企画管理室(企画係・管理係)を新設
		<b>л</b> В	2 0	П	消防組合管理者に山口進氏(印旛村長)就任
亚.武	11年	1月			指揮車購入、消防本部に更新配備
一次	11+		4		水槽付消防ポンプ自動車(I-A型)購入、印西西消防署に更新配備
			1 0		消防ポンプ自動車(CD-I型)購入、白井消防署に更新配備
		3 万 4 月			条例定数238人、消防職員217人
			3 0		<ul><li>第700元級236人、何め職員217人</li><li>消防組合管理者に海老原栄氏(印西市長)就任</li></ul>
			3 0		消防組合議会議長に勝田敏之氏再任
ਜ਼ਾਂ ਜ਼ੋ:	12年	3月			•
十八人	1 4 平				高規格救急自動車購入、印西消防署本埜分署に配備
₩.	105		1		消防職員223人、(仮称)印西東消防分署設置準備室開設
平风	13年	3 月			高規格救急自動車購入
		4 月	1	口	印西市に印西消防署牧の原分署を設置し、5署2分署体制となる。
					消防ポンプ自動車(CD-I型)、高規格救急自動車、印西消防署牧の原分署に
					配備
					消防本部に通信指令準備室を開設
		0 11	0.0	п	消防職員231人
		9 月	26	Ħ	はしご付消防ポンプ自動車(30m級)購入、印西西消防署に更新配備

```
平成 1 4 年 2 月 1 5 日
              災害対応特殊化学消防ポンプ自動車(Ⅱ型)、購入白井消防署に配備
       2月22日
              高規格救急自動車購入、西白井消防署に配備
      4月1日
             消防長に細谷幹雄氏就任
              消防職員233人
              災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材購入、印西西消防署に配備
      12月25日
平成 15年
      3 月 2 2 日
              災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(I-B型)購入、印西消防署牧の原分署
              に配備
       4 月 1 日
              消防本部に通信指令室を設置
              消防緊急通信指令システム運用開始
              消防職員231人
       7月1日
              消防組合議会議長に竹内陽子氏就任
      1月26日
平成16年
              高規格救急自動車購入、印旛消防署に配備
       4月1日
              消防職員228人
      8月11日
             消防組合管理者に中村教彰氏(白井市長)就任
      11月 5日
             指揮車購入、印西消防署に更新配備
      11月29日
              指揮車購入、消防本部に配備
      3 月 2 2 日
              高規格救急自動車購入、白井消防署に更新配備
平成 17年
      4月1日
              消防職員225人
平成 18年 4月 1日
              消防長に岡田一氏就任
              消防職員225人
     12月 4日
              指揮車購入、印旛消防署に更新配備
      3 月 3 日
             高規格救急自動車購入、印西消防署に更新配備
平成19年
       4 月 1 日
              消防職員220人、消防本部警防課に指揮隊を新設
       7月10日
              消防組合議会議長に板橋睦氏就任
      7月31日
             資機材搬送車購入、印西西消防署に更新配備
平成20年
      2月28日
             高規格救急自動車購入、印西西消防署に更新配備
       3月25日
              水槽付消防ポンプ自動車購入、印西西消防署に更新配備
       4月1日
              消防職員221人
              組織改正により、印西消防署牧の原分署を印西西消防署牧の原分署に改称
      12 日 18 日
              消防組合管理者に佐藤榮一氏(印旛村長)就任
      12月19日
              指揮車購入、白井消防署に更新配備
平成 21年 1月 8日
              災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(I-B型)購入、印西消防署に
              更新配備
       2月26日
              高規格救急自動車購入、印西西消防署牧の原分署に更新配備
       4月1日
              消防職員226人
       5月25日
             消防組合議会議長に清水 哲氏就任
      11月30日
             指揮車購入、印西西消防署に更新配備
平成 2 2 年 1 月 1 8 日
             救助工作車(Ⅲ型)購入、白井消防署に更新配備
              高規格救急自動車購入、西白井消防署に更新配備
       2月4日
       3 月 2 3 日
             印西地区消防組合を組織する市村の廃置分合により、印旛村及び本埜村が
              印西市に編入され組織団体が印西市及び白井市の2市に変更消防組合管理者
              に山﨑山洋氏(印西市長)就任
       4月1日
              消防職員232人
       5 月 1 日
             管内人口15万人を超える
       6月22日
             消防組合議会議長に鳩谷榮衛氏就任
      8月4日
             予防査察車購入、消防本部に更新配備
              高規格救急自動車購入、印西消防署本埜分署に更新配備
      12月9日
```

```
3 月 8 日
             水槽付消防ポンプ自動車(I-B型)購入、印旛消防署に更新配備
平成23年
      3 月 1 1 日
             14時46分 東日本大震災発生
      4月1日消防長に秋谷政巳氏就任
             消防職員235人
             印西消防署本埜分署、印西市役所本埜支所 3 階へ仮移転
      4月14日
      6月23日
             消防組合議会議長に齋藤光彦氏就任
      12月7日
             高規格救急自動車購入、印旛消防署に更新配備
             水槽付消防ポンプ自動車(I-B型)購入、印西消防署本埜分署に更新配備
平成24年
      3 月 8 日
      4 月 1 日
             消防職員237人
      6月26日
             連絡車購入、印西消防署本埜分署に配備
      8月1日
             消防組合管理者に伊澤史夫氏(白井市長)就任
             組織改正により通信指令室を廃止、印西西消防署牧の原分署に通信係及び
      10月1日
             指揮隊を配置
      10月10日
             消防組合議会議長に酢﨑義行氏就任
             ちば消防共同指令センターへ職員4人を派遣
      11月 1日
      12月13日
             119番受付をちば消防共同指令センターへ移行
      2月1日
平成25年
             印西消防署本埜分署、印西市役所本埜支所2階へ移転
      3 月 1 日
             災害対応特殊屈折はしご付消防自動車購入、白井消防署に更新配備
      3月5日高規格救急自動車購入、白井消防署に更新配備
             消防長に半田 實氏就任
      4月1日
             ちば消防共同指令センター運用開始
              条例定数266人、消防職員237人
      6月18日
             連絡車購入、消防本部に更新配備
             消防組合議会議長に岩井一郎氏就任
      6月24日
      10月 1日 組織改正により、5署2分署体制から7署体制へ移行
平成 26年
      2 月 1 7 日
             水槽付消防ポンプ自動車 (I-B型) 購入、西白井消防署に更新配備
             消防ポンプ自動車(CD-I型)購入、白井消防署に更新配備
      3 月 3 日
      4 月 1 日
             条例定数266人、消防職員240人
      12月26日
             指揮統制車(支援IV型自動車)購入、牧の原消防署に配備
      2月3日
             高規格救急自動車購入、印西西消防署に更新配備
平成27年
      4 月 1 日
             消防長に須藤達也氏就任
              条例定数266人、消防職員248人
             消防組合議会議長に酢﨑義行氏就任
      7月3日
      1月27日 高規格救急自動車購入、印西消防署に更新配備
平成28年
             条例定数266人、消防職員253人
      4月1日
      9月30日
             印西消防署新庁舎落成
      2月10日
             高規格救急自動車購入、牧の原消防署に更新配備
平成 29年
             水槽付消防ポンプ自動車(I-A型)購入、牧の原消防署に配備
      2 月 2 7 日
             化学消防ポンプ自動車(Ⅱ型)購入、白井消防署に更新配備
      3 月 1 日
       3月10日
             消防ポンプ自動車(CD-I型)購入、印西西消防署に更新配備
       4 月 1 日
             条例定数266人、消防職員259人
              組織改正により、牧の原消防署通信係及び指揮係が、警防課に配置変更し指揮隊
              発足
      7月4日
             消防組合議会議長に近藤瑞枝氏就任
      10月5日
             指揮車購入、本埜消防署に更新整備
             指揮車購入、西白井消防署に更新整備
      10月6日
平成30年
      2 月
         1 目
             高規格救急自動車非常用車両を更新整備
      3月 1日 消防ポンプ自動車 (CD-I型) 購入、印旛消防署に更新整備
      3 月 2 2 日
             白井消防署庁舎(大規模耐震改修及び増築工事)落成
             条例定数266人、消防職員264人
      4月1日
              組織改正により、救助隊及び救助係が印西西消防署から印旛消防署へ配置変更
平成 31年
      2月6日
             支援車 (Ⅲ型) を購入、更新整備
             化学車(Ⅱ型)を購入、牧の原消防署に更新整備
      2月28日
      3月13日
             小型動力ポンプ付水槽車非常用車両を購入、更新整備
             印西西消防署庁舎(大規模改修及び増築工事)落成
      3月19日
             条例定数266人、消防職員269人(うち再任用職員6人含む)
      4月1日
             組織改正により、警防課から指揮隊及び指揮指令係を、配置変更し指揮指令課が
      4月1日
              発足
```

```
令和 元年
       5月31日
              消防組合管理者に板倉正直氏(印西市長)就任
       7月5日
              消防組合議会議長に秋谷公臣氏就任
令和
   2年
       1月14日
              高規格救急自動車購入、西白井消防署に更新整備
              消防ポンプ自動車(CD-I型)購入、印西消防署に新規整備
       3 月 1 0 日
       4月1日
              消防長に豊田徳之氏就任
              条例定数266人、消防職員277人(うち再任用職員12人含む)
              指揮車購入、印西消防署に更新配備
      10月20日
              指揮車購入、牧の原消防署に更新配備
      11月 9日
              公用車(消防長車)を購入、消防本部に更新配備
      12月15日
令和
              高規格救急自動車を購入、白井消防署に更新配備
   3年
       2月19日
              消防ポンプ車 (CD-1型) 購入、牧の原消防署に更新配備
       3 月 8 日
       3月26日
              牧の原水槽1を印西本部水槽1とし、西白井消防署に配置
              条例定数266人、消防職員280人(うち再任用職員14人含む)
       4月1日
令和 4年
       1月21日
              はしご付消防ポンプ自動車(30m級)購入、印西西消防署に更新整備
       2月9日
              予防査察車を購入、消防本部に更新配備
       2月17日
              高規格救急自動車購入、印西西消防署に更新配備
       4月1日
              消防長に山下浩一氏就任
       4月1日
              条例定数266人、消防職員283人(うち再任用職員17人含む)
              高規格救急自動車購入、本埜消防署に更新配備
      11月30日
              水槽付消防ポンプ自動車(I-B型)購入、印西西消防署に更新配備
  5年
       2月22日
令和
       3 月 9 日
              資機材搬送車購入、印西西消防署に更新配備
       4月1日
              条例定数272人、消防職員282人(うち再任用職員15人含む)
              指揮車購入、印旛消防署に更新配備
       6月30日
              消防組合議会議長に古澤由紀子氏就任
       7月14日
       9月12日
              消防本部・牧の原消防署庁舎修繕落成
令和
   6年
       2 月 1 3 日
              高規格救急自動車購入、印旛消防署に更新配備
              水槽付消防ポンプ自動車(I-B型)購入、印西消防署に更新配備
       2 月 2 2 日
       4月1日
              条例定数272人、消防職員279人(うち再任用職員11人含む)
       1月23日
令和
  7年
              高規格救急自動車購入、牧の原消防署に更新配備
       2月12日
              指揮車購入、白井消防署に更新配備
       2 月 28 日
              令和7年2月26日に発生した岩手県大船渡市の林野火災において、2月28日
              から3月10日までの11日間、緊急消防援助隊として48名を派遣
             救助工作車(Ⅱ型)購入、白井消防署に更新配備
       3月13日
```

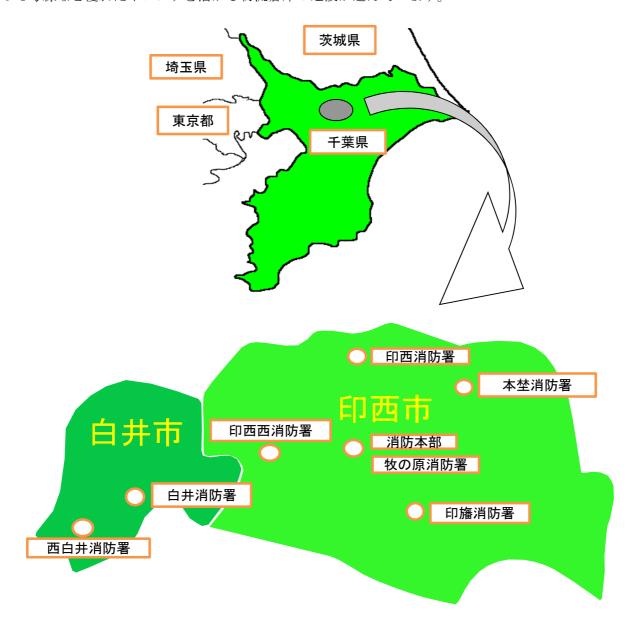
#### 2 位置及び地勢

印西地区消防組合は、千葉県の北西部に位置し、首都圏 3 5 km、県都千葉市へ3 0 km圏内にあり北総台地の豊かな緑や印旛沼、手賀沼、利根川などの優れた自然環境に恵まれています。

地域の主な交通・道路は、国道16号、356号、464号のほか、主要地方道の県道市川・印西線などがあり、鉄道はJR成田線、北総線、平成22年7月に都心から成田国際空港を結ぶ成田新高速鉄道が開通しました。

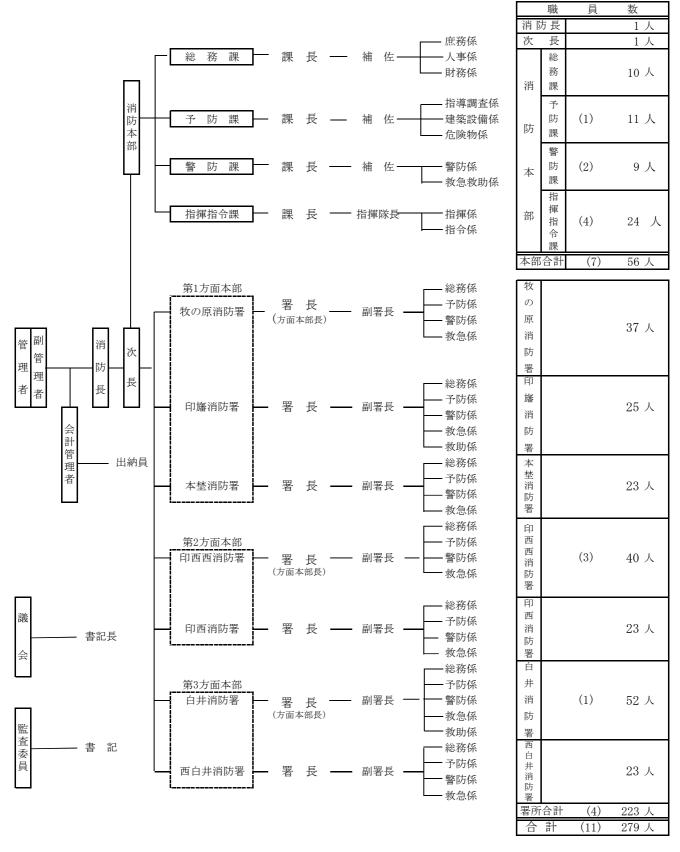
管内にある千葉ニュータウンは、昭和44年から新住宅市街地開発事業の手法で事業が進み、首都圏における宅地需要に対応した良好で計画的な住宅・宅地供給の推進を図るとともに、東京都心や成田国際空港との近接性等の条件を活かしながら、安心でひとが自然とふれあう活気と希望あふれる北総の中核として発展しています。

近年、北総台地の安定した地盤を活かし、データセンターや主要道路である国道16号、県道464号線など優れたインフラを活かし物流倉庫の建設が進んでいます。



#### 3 印西地区消防組合行政組織図

令和7年4月1日現在



- ※1 指揮指令課に指揮隊を置き、課長補佐に替えて1部、2部の指揮隊長を置く。
- ※ 2 消防署には2名の副署長を置き、1部、2部それぞれの当直司令を兼ねる(交替制勤務)。
- ※3 各消防署には、両班に警防隊・救急隊及び救助隊(印旛・白井消防署)をもって編成。
- ※ 4 ( ) 内の数値は、再任用短時間勤務職員の内数です。

## 4 管内面積、人口及び世帯数

令和7年4月1日現在

種別	面積	人口	世帯数	人口密度
各市	[km²]	[人]	【世帯】	【人/k㎡】
印西市	123. 79	111, 795	46, 339	903. 10
白井市	35. 48	61, 974	27, 426	1, 746. 73
合 計	159. 27	173, 769	73, 765	1, 091. 03

#### 5 管内人口の推移

各年4月1日現在

各 市	印西市	白井市	合計 (前年比)
平成30年	99, 133	63, 772	162, 905
			2, 180
   平成31年	101, 406	63, 555	164, 961
1 // = = 1			2, 056
令和2年	103, 794	63, 336	167, 130
13 1/11 22 -1-	100, 104		2, 169
令和3年	106, 080	63, 012	169, 092
17 177 2 1	,	, 	1, 962
令和4年	107, 633	02, 720	170, 359
, , , ,	200,000		1, 267
令和5年	110, 208	62, 693	172, 901
			2, 542
令和6年	111, 109	62, 364	173, 473
, , , ,	,	- <b>- , -</b>	572
令和7年	111, 795	61, 974	173, 769
	,	,	296

※平成22年3月23日、市村の廃置分合により、印旛村及び本埜村は印西市に編入。

## 6 消防本部・消防署事務分掌

		1 行政組織に関すること。
		2 重要施策の企画及び総合調整に関すること。
		3 総合計画に関すること。
		4 儀式に関すること。
		5 秘書及び渉外に関すること。
		6 公印の管守に関すること。
	庶務係	7 公告式及び条例、規則等に関すること。
	7111-	8 文書の収受、発送及び管理に関すること。
		9 庁議及び庁内連絡に関すること。
		10 庁内情報システムの整備及び管理に関すること。
		11 議会に関すること。
		12 監査に関すること。
		13 課の庶務に関すること。
		14 その他他課所掌の属しない事項に関すること。
		1 職員の定数、任免、分限、賞罰、服務及び身分に関すること。
		2 職員の給与及び旅費に関すること。
総務課		3 職員配置計画に関すること。
小心力加		4 職員の勤務時間に関すること。
		5 職員の教育訓練に関すること。
	1 + 17	6 職員の福利厚生及び衛生管理に関すること。
	人事係	7 職員の公務災害に関すること。
		8 職員の被服等の貸与に関すること。
		9 市町村職員共済組合及び市町村総合事務組合に関すること。
		10 公平委員会に関すること。
		11 消防職員委員会に関すること。
		12 その他職員の人事に関すること。
		1 予算の編成及び決算に関すること。
		2 財政計画に関すること。
		3 組合債及び一時借入金に関すること。
	n 1 74 1	4 財産等の調達、管理及び処分に関すること。
	財務係	5 財産台帳等の整理保存に関すること。
		6 庁舎その他施設の維持管理に関すること。
		7 現金の出納及び保管に関すること。
		8 その他財務に関すること。
		1 火災の予防に関すること。
		2 防火・防災管理業務及び講習に関すること。
		3 火災予防広報及び防火思想の普及啓発に関すること。
		4 幼年、少年消防クラブ並びに婦人防火クラブに関すること。
	指導調査係	5 火災の原因及び損害の調査に関すること。
		6 火災の報告及び統計に関すること。
	1日子州日 以	7 り火災証明に関すること。
		8 防火対象物の立入検査並びに違反処理に関すること。
		9 印西地区危険物安全協会に関すること。
		10 課の庶務に関すること。
予防課		11 その他指導調査に関すること。
1.6/100		1 建築物の許可等の同意に関すること。
		2 消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。
	7-1.64-20.64	3 防火対象物の使用開始届出等に関すること。
	建築設備係	4 旅館、ホテル及び風俗営業等に対する意見書の交付に関すること。
		5 防炎表示認定申請に係る意見書の交付に関すること。
		6 その他建築設備に関すること。
		1 危険物の規制に関すること。
	H HA 41 1-	2 危険物製造所等の災害予防に関すること。
	危険物係	3 危険物製造所等の立入検査並びに違反処理に関すること。
		4 液化石油ガス等の貯蔵又は取扱いに係る意見書の交付に関すること。
		5 その他危険物に関すること。
		- 1-1-000000 04 / 0 - 00

		1 消防計画及び国民保護措置計画に関すること。
		2 警防活動の運用に関すること。
		3 消防技術の研究及び指導に関すること。
		4 消防車両、資機材等の整備及び管理に関すること。
	警防係	5 消防車両の安全運転に関すること。
		6 防災対策に関すること。
		7 消防相互応援に関すること。
		8 課の庶務に関すること。
		9 その他警防に関すること。
警防課		1 救急及び救助活動の運用に関すること。
		2 救急及び救助技術の研究並びに指導に関すること。
		3 救急及び救助資機材の整備並びに管理に関すること。
		4 救急及び救助業務の統計に関すること。
	hr r. hr	5 救急医療機関に関すること。
	救急救助係	6 応急手当の指導に関すること。
		7 救急搬送証明に関すること。
		8 メディカルコントロール体制に関すること。
		9 水難救助に関すること。
		10 その他救急救助に関すること。
		1 災害現場の指揮、支援及び安全管理等に関すること。
	指揮係	2 消防通信及び消防部隊の統制に関すること。
		3 災害に関する情報収集及び連絡に関すること。
		4 災害現場での防ぎょ活動の効果および評価に関すること。
		5 災害現場での広報に関すること。
		6 職員の災害現場活動訓練に関すること。
		7課の庶務に関すること。
		8 その他指揮業務に関すること。
14年444年44年44年		1 千葉市ほか10市1町8一部事務組合消防指令事務協議会に関すること。
指揮指令課		2 消防防災通信設備の整備及び維持管理に関すること。
		3 三者通話、支援情報等ちば消防共同指令センターとの連携に関すること。
		4 車両の運用に関すること。
	松人坛	5 災害即報に関すること。
	指令係	6 緊急時要配慮者登録制度に関すること。
		7 防災行政無線の運用に関すること。
		8 火災警報に関すること。
		9 気象情報に関すること。
		10 その他通信業務に関すること。

1 署員の教養訓練及び服務に関すること。         2 統計に関すること。	
┃ 2 統計に関すること。	
3 庁舎の維持管理及び備品の保管に関すること。	
総務係 4 公印の管守に関すること。	
5 予算に関すること。	
6 文書の収受、発送及び管理に関すること。	
7 その他他の係に属さない事務に関すること。	
1 火災の調査に関すること。	
2 火災予防広報、防火指導及び防火相談に関すること。	
予防係 3 建築基準法第93条第2項の規定に基づく同意事務に関すること	0
4 防火対象物の立入検査並びに違反処理に関すること。	
5 り火災証明に関すること。	
6 印西地区消防組合火災予防条例(昭和48年条例第3号)に基づ	く届け出に関すること。
1 水火災等災害時の警戒防ぎょに関すること。	
2 地水利に関すること。	
消防署 3 消防用機械器具に関すること。	
1月97日	
5 自衛消防に関すること。	
6 その他警防業務に関すること。	
7 気象情報に関すること。	
8 その他通信業務に関すること。	
1 救急活動に関すること。	
2 救急技術の訓練及び計画に関すること。	
教急係 3 応急手当の普及啓発に関すること。	
4 救急資機材の維持管理に関すること。	
5 署の救急統計に関すること。	
6 その他救急業務に関すること。	
1 救助活動に関すること。	
2 救助技術の訓練及び計画に関すること。	
救助係 3 救助資機材の維持管理に関すること。	
4 署の救助統計に関すること。	
5 その他救助業務に関すること。	

#### 7 消防庁舎の現況

#### 令和7年4月1日現在

#### 消防本部・牧の原消防署



所在地	印西市牧の原二丁目3番地
敷地面積	5, 999. 99 m²
建物構造	鉄骨造(免震構造)
階 数	地上3階
建築延面積	2, 490.63 m²
竣工年月日	平成13年3月31日

#### 印旛消防署



所在地	印西市鎌苅1607番地3
敷地面積	3, 662. 34 m²
建物構造	鉄骨造
階数	地上2階
建築延面積	1,054.15 m²
竣工年月日	平成7年2月13日

#### 本埜消防署



所在地	印西市笠神2587番地 印西市役所本埜支所2階
敷地面積	8, 786. 53 m²
建物構造	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造
階 数	地上3階
建築延面積	2, 315. 91 m²
竣工年月日	昭和59年9月18日

#### 印西西消防署



所在地	印西市大塚一丁目4番地1					
敷地面積	3, 700.08 m²					
建物構造	鉄筋コンクリート造					
階 数	地上2階					
建築延面積	1, 443. 95 m²					
竣工年月日	昭和59年3月31日					

#### 印西消防署



所在地	印西市竹袋403番地15
敷地面積	3, 297. 92 m²
建物構造	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造
階 数	地上2階
建築延面積	960. 97 m²
竣工年月日	平成28年9月30日

#### 白井消防署



所在地	白井市復1147番地1
敷地面積	3, 492. 34 m²
建物構造	鉄筋コンクリート造
階 数	地上2階
建築延面積	1,537.66 m²
竣工年月日	昭和54年3月31日

#### 西白井消防署



所在地	白井市けやき台二丁目8番					
敷地面積	3, 500. 00 m²					
建物構造	鉄筋コンクリート造					
階 数	地上3階					
建築延面積	1,397 m²					
竣工年月日	平成5年3月31日					

所属名		電話番号	FAX番号	所在地	
消	防本部	0476 46 4991			
	総務課	0476-46-4321	0476 46 0014		
	予防課	0476-46-9974	0476-46-9914	〒270-1387 印西市牧の原二丁目3番地	
	警防課	0476-46-9962			
	指揮指令課	0476-46-9981	0476-46-9986		
牧	の原消防署	0476-46-9992	0476-46-9979	〒270-1387 印西市牧の原二丁目3番地	
印	旛消防署	0476-99-0119	0476-99-0199	〒270-1613 印西市鎌苅1607番地3	
本	埜消防署	0476-97-0119	0476-97-1299	〒270-2322 印西市笠神2587番地	
印	西西消防署	0476-47-0119	0476-46-4441	〒270-1352 印西市大塚一丁目4番1	
印	西消防署	0476-42-0119	0476-42-3293	〒270-1325 印西市竹袋403番地15	
白	井消防署	047-491-1111	047-491-9504	〒270-1422 白井市復1147番地1	
西	白井消防署	047-492-4321	047-492-4300	〒270-1433 白井市けやき台二丁目8番	

#### 8 職員の階級別勤務年数

令和7年4月1日現在

階 級	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上	計
消防正監						1	1
消防監						5	5
消防司令長						17	17
消防司令					6	50	56
消防司令補			21	20	5	28	74
消防士長		27	16	1		(11) 12	(11) 56
消防副士長	16	13					29
消防士	36	2					38
その他	2				1		3
計	54	42	37	21	12	(11) 113	(11) 279

<sup>※()</sup>内の数値は、再任用短時間勤務職員の内数です。

#### 9 職員の階級別年齢

令和7年4月1日現在

年 階級	18歳 ~ 19歳	20歳 ~ 24歳	25歳 ~ 29歳	30歳 ~ 34歳	35歳 ~ 39歳	40歳 ~ 44歳	45歳 ~ 49歳	50歳 ~ 54歳	55歳 以上	計	
消防正監									1		1
消防監								1	4		5
消防司令長								11	6		17
消防司令						2	29	25			56
消防司令補				8	28	11	8	12	7		74
消防士長			16	23	5			1	(11) 11	(11)	56
消防副士長		5	24								29
消防士	3	29	5	1							38
その他						1	1	1			3
計	3	34	45	32	33	14	38	51	(11) 29	(11)	279

<sup>※()</sup>内の数値は、再任用短時間勤務職員の内数です。

## 10 職員の階級別配置状況

令和7年4月1日現在

		7917	2017	2017	2017	7917	2917		十年月.		<u> </u>
	階 級	消	消	消	消	消	消	消	消	そ	
		防 正	防	防 司 令	防 司	防司令	防士	防副士	防	の	計
所	f 属	監	監	長	令	補	長	長	士	他	
	消防長	1									1
	次 長		1								1
消	総務課		1	1	1	1	3			3	10
防本	予防課			2	2	1	(1) 5	1			(1) 11
部	警防課			2	2	1	(2) 4				(2) 9
	指揮指令課			3	7	9	(4) 5				(4) 24
	計	1	2	8	12	12	(7) 17	1		3	(7) 56
	牧の原消防署		1	1	7	10	3	5	10		37
	印旛消防署			1	7	9	5	3			25
	本埜消防署			2	5	8	4	1	3		23
消	印西西消防署		1	1	7	9	(3) 9	5	8		(3) 40
防署	印西消防署			1	6	7	3	2	4		23
	白井消防署		1	1	7	14	(1) 9	10	10		(1) 52
	西白井消防署			2	5	5	6	2	3		23
	計		3	9	44	62	(4) 39	28	38		(4) 223
	合 計	1	5	17	56	74	(11) 56	29	38	3	(11) 279

<sup>※()</sup>内の数値は、再任用短時間勤務職員の内数です。

#### 11 年度別職員数

令和7年4月1日現在

階級	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消 防 士 長	消防副士長	消防士	その他	計
令和2年度	1	5	14	52	83	(12) 52	28	39	3	(12) 277
令和3年度	1	5	17	49	83	(14) 55	28	39	3	(14) 280
令和4年度	1	5	15	52	80	(17) 60	29	38	3	(17) 283
令和5年度	1	5	18	54	76	(15) 57	30	38	3	(15) 282
令和6年度	1	5	20	54	77	(11) 57	29	33	3	(11) 279
令和7年度	1	5	17	56	74	(11) 56	29	38	3	(11) 279

<sup>※()</sup>内の数値は、再任用短時間勤務職員の内数です。

## 12 主な消防力の整備指針と現有消防力の比較

令和7年4月1日現在

	種別	ı]	整備指針	現有	過不足	充足率 (%)	備考
	消防署の	数	7	7		100.0%	
	消防ポンプ自	動車	14	10	$\triangle$ 4	71.4%	
	はしご自動	車	2	2		100.0%	
	化学車		2	2		100.0%	
	救急車		7	7		100.0%	
	救助工作	車	1	1		100.0%	
	指揮車		7	1	$\triangle$ 6	100.0%	地域特性を勘案する減数6台
非常	救急車	<u>.</u>	1	1		100.0%	
用	消防ポンプ	自動車	1	1		100.0%	
	消防職員		290	268	△ 22	92.4%	
参	救急救命	士		81			
考	予防技術資	督格者		60			

## 13 職員研修

#### (1) 消防大学校

科	各年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
総	幹部科	1	1	1		1	1
合教育	上級幹部科				1		
育	新任消防長学校長科						
	警防科		1			1	
	予防科						
専科	救急科						1
科教育	救助科			1		1	
	火災調査科			1			
	危険物科						
講実 習務	女性活躍推進コース						
	計	1	2	3	1	3	2

#### (2) 救急救命士養成・予防技術資格者認定

各年度科目	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
救急救命士	1	1	1	1	1	2
予防技術資格者	3		7	6		4

#### (3) 千葉県消防学校

科	各年度目	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	初任科	7	6	11	12	9	11
	警防科		1			1	1
	特殊災害科	1		1	1	1	1
	予防査察科	1	1	1	1	1	1
	危険物科						
	火災調査科	1	1	1	1	1	1
	救急科	6	4	6	9	6	6
   消	救助科	2	2	2	2	2	2
113	上級幹部科						
防	中級幹部科	1	1				1
哈尔	初級幹部科						
職	幹部 特別研修科						
員	訓練指導科	2		2	2	2	2
	はしご自動車 等講習	2	2	1	1	1	1
	水難救助科			1	1	1	1
	高度救助科			1	1	1	
	気管挿管講習						
	薬剤投与講習						
	気管挿管 薬剤投与講習						
	救急救命士処置 範囲拡大2行為 追加講習						
	計	23	18	27	31	26	28

# 予 防

## 1 防火対象物の現況

令和6年度中

	_	タ 古 ・					川内訳
ß	5火ダ	各市·階数 対象物区分	印西市	白井市	計	5階未満	5階以上
1	イ	劇場、映画館、演劇場又は観覧場	4	1	5	5	
1	П	公会堂又は集会場	44	17	61	60	1
	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ その他これらの類					
2	口	遊技場又はダンスホール	4	4	8	7	1
2	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等					
	1.1	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品 を個室において客に利用させる店舗					
3	イ	待合、料理店、その他これらの類					
J	口	飲食店	53	33	86	86	
4	4	百貨店又はマーケット	94	71	165	164	1
E	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	11	4	15	9	6
5	口	寄宿舎、下宿又は共同住宅	579	463	1,042	429	613
	イ	病院、診療所又は助産所	41	18	59	56	3
C	口	老人福祉施設等(主に入所施設)	34	17	51	51	
6	ハ	老人福祉施設等(主に通所施設)	68	31	99	99	
	<u>-</u>	幼稚園又特別支援学校	20	8	28	28	
,	7	小学校、中学校、高等学校、大学 又は養護学校	114	36	150	146	4
8	8	図書館、博物館又は美術館	2		2	2	
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場の類					
9	口	(イ)以外の公衆浴場					
1	.0	車両の停車場、船舶又は 航空機の発着場	6	6	12	12	
1	1	神社、寺院、教会の類	7	4	11	11	
12	イ	工場、作業場	88	342	430	429	1
14	口	映画スタジオ、テレビスタジオ					
13	イ	自動車車庫、駐車場	32	12	44	41	3
13	口	飛行機、又は回転翼航空機の格納庫	1		1	1	
1	4	倉庫	92	146	238	232	6
1	.5	前項に該当しない事業所	356	179	535	502	33
16	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が(1)~(4)、 (5)イ、(6)、(9)イに供されるもの	114	58	172	169	3
	口	上記以外の複合用途防火対象物	28	18	46	43	3
1	7	重要文化財、重要美術品等		1	1	1	
		合 計	1,792	1,469	3,261	2,583	678

<sup>※ 150</sup>m<sup>2</sup>以上の防火対象物数

#### 2 市別中高層建築物の現況

令和7年4月1日現在

区分	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	18階	20階	21階	22階	合計
印西市	275	21	22	22	15	12	18	7	5	17	7	1	1	3	1	427
白井市	178	11	6	28	6	3	8		2	6	3					251
合 計	453	32	28	50	21	15	26	7	7	23	10	1	1	3	1	678

#### 3 用途別中高層建築物の現況

令和7年4月1日現在

区	分	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	18階	20階	21階	22階	合 計
1	イ																
1	П		1														1
	イ																
2	П		1														1
4	ハ																
	1 1																
3	イ																
3	П																
4	1	1															1
5	1		2			1	1				2						6
5	П	429	18	17	46	18	13	26	7	6	20	8	1		3	1	613
	1	1	1	1													3
6	П																
O	ハ																
	1																
7	7		2	1	1												4
8~	12		1														1
13-	-イ	3															3
1	4	6															6
1	5	12	6	8	3		1			1	1			1			33
16	1	1										2					3
10	口			1		2											3
1	7																
合	計	453	32	28	50	21	15	26	7	7	23	10	1	1	3	1	678

#### 4 市別建築同意事務処理状況

令和6年度中

各市	新築	増築	改築	増改築	移転	設計変更	仮使用	その他	計	不同意
印西市	56	4				14	1		75	
白井市	10	4				3		1	18	
合 計	66	8				17	1	1	93	

#### 5 危険物施設の現況

令和6年度中

									17年0十尺十
	各年度	平	令	令	令	令	令	市別が	拖設 数
施設区	区分	成 31 年 度	和 2 年度	和 3 年度	和 4 年 度	和 5 年度	和 6 年度	印西市	白井市
	製造所	7	7	7	6	6	6	1	5
	屋内貯蔵所	57	66	70	71	71	73	32	41
	屋外タンク貯蔵所	27	27	27	28	28	29	8	21
貯	屋内タンク貯蔵所	19	21	21	22	21	23	20	3
蔵	地下タンク貯蔵所	88	96	108	113	119	124	96	28
所	簡易タンク貯蔵所								
	移動タンク貯蔵所	188	192	194	200	204	200	85	115
	屋外貯蔵所	41	40	41	40	40	40	3	37
	給油取扱所	75	76	77	77	77	77	50	27
取	第一種販売取扱所	1	1	1	1	1	1	1	
扱	第二種販売取扱所								
所	移送取扱所								
	一般取扱所	102	108	126	144	157	190	157	33
	合 計	605	634	672	702	724	763	453	310

#### 6 完成検査前検査の状況

令和6年度中

水張検査	10KL以下	1,000KL以下	2,000KL以下	2,000KL を超えるもの	計
	2	4			6
水圧検査	600L以下	10KL以下	20KL以下	20KL を超えるもの	計
74.7—17.	3				3

#### 7 危険物施設の許認可等処理状況

令和6年度中

	申請の区分		許	可		2	完成検査	Ê	廃止	届等	/E
		設置	変更	常置場所	折の変更	設置	変更	庁から.		完成検査:	仮使用承
危険	物施設区分			転出	転入			転行 入政		処前 分に 設	認
	製 造 所										
	屋内貯蔵所	2				2					
	屋外タンク貯蔵所					1					
貯	屋内タンク貯蔵所	1				2					
蔵	地下タンク貯蔵所	7	11			8	7		3		5
所	簡易タンク貯蔵所										
	移動タンク貯蔵所	7	8	8	2	11	9	2	7		
	屋外貯蔵所										
	給油取扱所		9			1	9		1		8
取	第一種販売取扱所										
扱	第二種販売取扱所										
所	移送取扱所										
	一般取扱所	37	15	_	_	33	13			_	9
	合 計	54	43	8	2	58	38	2	11	_	22

#### 8 数量別危険物施設の現況

令和7年4月1日現在

危険物	申請の区分	5倍 以下	10倍 以下	50倍 以下	100倍 以下	150倍 以下	200倍 以下	1,000倍 以下	1,000倍超	合計
	製 造 所	2	1	1	1	1				6
	屋内貯蔵所	24	12	23	1	1		9	3	73
	屋外タンク貯蔵所	5	5	13	4	2				29
貯	屋内タンク貯蔵所	19	2	2						23
蔵	地下タンク貯蔵所	23	12	30	19	12	6	22		124
所	簡易タンク貯蔵所									
	移動タンク貯蔵所	87	40	18	32	1		22		200
	屋外貯蔵所	1	5	33	1					40
	給油取扱所	7	6	20	8	9	6	20	1	77
取	第一種販売取扱所	1								1
扱	第二種販売取扱所									
所	移送取扱所									
	一般取扱所	38	44	93	6	2	2	5		190
	計	207	127	233	72	28	14	78	4	763

#### 9 各種届出事務処理状況

#### 令和6年度中

項目		件 数	
防火管理関係	防火管理者選	防火管理者選(解)任届	
	消防計画(変	消防計画(変更)届	
	消防用設備点	<b>族結果報告書</b>	1014
		消火器	57
		屋内消火栓設備	13
		スプリンクラー設備	24
		泡消火設備	1
		不活性ガス消火設備(二酸化炭素)	
	消火設備	不活性ガス消火設備(二酸化炭素以外)	23
		ハロゲン化物消火設備	1
		粉末消火設備	
		移動式粉末消火設備(第3種粉末)	9
		屋外消火栓設備	8
		動力消防ポンプ設備	
		自動火災報知設備	117
沙叶 田 乳 进 眼 反		ガス漏れ火災警報設備	1
消防用設備関係		漏電火災警報器	
	警報設備	消防機関へ通報する火災報知設備	11
		非常警報器具•設備	34
		非常放送設備	12
	`1哎 ##=□ /#=	避難器具	11
	避難設備	誘導灯•誘導標識	120
	消防用水	消防用水	
		排煙設備	7
		連結散水設備	
	消火活動上 必要な施設	連結送水管	6
		非常コンセント設備	
		無線通信補助設備	
	消防用設備等	消防用設備等設置届出合計	

#### 令和6年度中

1		
危険物関係	圧縮アセチレンガス等貯蔵(取扱)届	17
	資料提出	45
	譲渡引渡届	1
	倍数変更届	8
	保安監督者選(解)任届	40
	予防規程制定(変更)認可申請	6
	禁止行為解除承認	23
	防火対象物使用開始届	122
	炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー等設置届	33
火災予防条例関係	変電設備等設置(変更)届	571
	ネオン管灯設備設置(変更)届	1
	水素ガスを充てんする気球の設置届	
	火災とまぎらわしい行為の届	136
	煙火打上げ・仕掛け届	33
	催物開催届	1
	水道断水(減水)届	22
	道路工事届	108
	多数の者の集合する催しに際して行う露店等の開設数	458
	少量危険物•指定可燃物貯蔵等届	66

## 10 広報・広聴実施状況

#### 令和6年度中

条 市 実施区分	印西市	白井市	合 計
広報紙「消防だより」発行部数	3,000	2,000	5,000
消防訓練·火災予防巡回 (出向回数)	1,716	894	2,610
消防署見学	22	18	40
職業体験学習等	7	3	10

# 警防•指揮指令•消防団

#### 1 消防車両等の配置状況

令和7年4月1日現在

配置	車種	車両メーカー	年式	排気量	ぎ装メーカー	令和7年4月	ポンプ級
	乗用車	トヨタ	R2	1.98			
-		トヨタ	H22	2.36			
消		日産	R4	1.59	平和機械		
防	連絡車(1)	日産	H24	0.65	, ,, ,,,,,,		
本部	連絡車(2)	日産	H25	1.59			
	支援車	トヨタ	H31	4.00	赤尾		
	指揮統制車	トヨタ	H26	2.69	平和機械		
	指揮車	日産	R2	1.99	日産		
	化学消防ポンプ自動車	日野	H31	5.12	モリタ	Ⅱ型	A-2
牧 の	消防ポンプ車	日野	R3	4.00	GMいちはら	CD- I 型	A-2
原	救急車	日産	R7	2.48	<u> 日産</u>	高規格	112
消 防 署	非常用救急車	トヨタ	H30	2.69	<u> </u>	高規格	
署	小型動力ポンプ付水槽車	日野	H31	5.12	 野ロポンプ	14179614	B-3
	ボートトレーラー		H15	0.12	27 11 17 1		<i>D</i> 0
	指揮車	日産	R5	1.59	 平和機械		
印 旛		日野	H23	6.40	長野ポンプ	I -B型	A-2
消	消防ポンプ車	日野	H30	4.00	ベルリング	CD- I 型	A-2
防 署	救急車	日産	R6	2.48	 日産	高規格	71 2
本	指揮車	日産	H29	1.59	 日産	101/96111	
埜 消	水槽付消防ポンプ車	日野	H24	6.40	 長野ポンプ	I-B型	A-2
防署	救急車	日産	R4	2.48	 日産	高規格	11 2
者	指揮車	日産	H21	1.49	 日産	IEI AACTE	
印	パープラー   水槽付消防ポンプ車	日野	R5	5.12	モリタ	I -B型	A-2
西	消防ポンプ車	日野	H29	4.00	ベルリング	CD- I 型	A-2
西 消	救急車	1日夕   ト日夕	R4	2.69	トヨタ	高規格	A 2
防 署	はしご付消防車	日野	R4	8.86	モリタ	30m級	
	資機材搬送車	いすゞ	R5	2.99	いすぶ	30III/l/X	
	指揮車	日産	R2	1.59	 日産		
印 西	水槽付消防ポンプ車	日野	R6	5.12	エリタ	I -B型	A-2
消	消防ポンプ車	日野	R2	4.00	GMいちはら	CD-I型	A-2
防 署	救急車	トヨタ	H28	2.69	-	高規格	Λ Δ
	指揮車	日産	R7	1.59	 平和機械	[F] //L/11	
	1月3年年   化学消防ポンプ自動車	日野	H29	6.40	 長野ポンプ	Ⅱ型	A-2
白 井	救急車	トヨタ	R3	2.69	<u> </u>	高規格	A Z
升 消 防 署	数助工作車 対助工作車	日野	R7	5.12	モリタ	□风俗	1
	消防ポンプ車	日野	H26	4.00	モリタ	LL型 CD-I型	A-2
	はしご付消防車	日野	H25	4.00 8.86	モリタ	屈折	Α Δ
	指揮車		H25 H29	1.59	 日産	/正 1 <b>/</b>	1
西白	<ul><li>□ 指揮単</li><li>□ 水槽付消防ポンプ車</li></ul>	日野			<u> </u>	I −B型	A = 0
井消	水僧竹相的ホンノ単   救急車	日野	H26	6.40	- 大野小ノノ 	高規格	A-2
防 署			R2	2.69			Λ Ω
者	非常用水槽付消防ポンプ車	日野	H29	6.40	小川ポンプ	I -A型	A-2

## 2 消防水利の状況

令和7年4月1日現在

各市 種類	印西市	白井市	合 計
公設消火栓	1,156	636	1,792
公設防火水槽	719	314	1,033
指定水利	41		41
その他の水利	55	27	82
合 計	1,971	977	2,948

## 3 消防相互応援協定等の状況

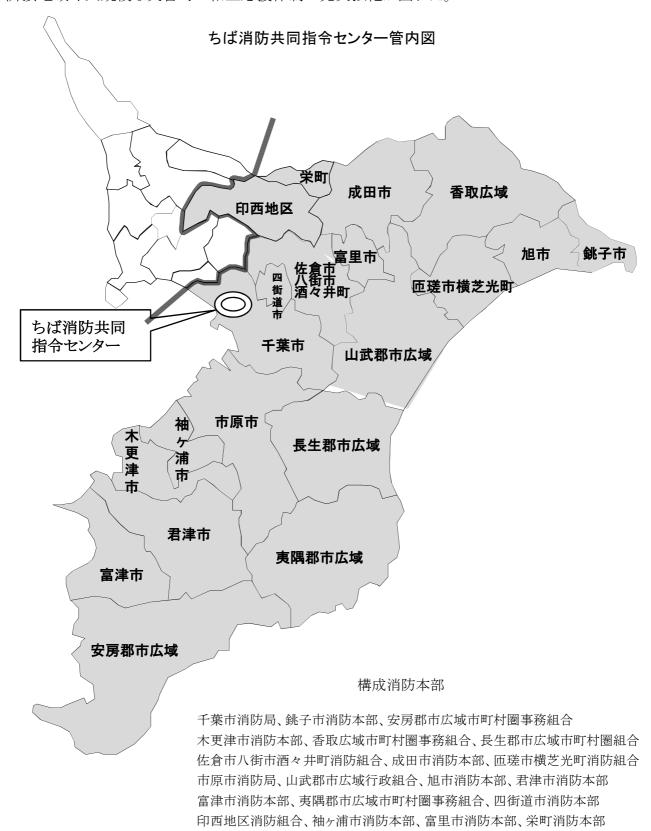
令和7年4月1日現在

協定名称	協定市町村等	締結年月日
千葉県広域消防相互応援協定	県下31消防本部	平成4年4月1日
成田国際空港消防相互応援協定	千葉県 成田市 香取広域市町村圏事務組合 佐倉市八街市酒々井町消防組合 山武郡市広域行政組合 匝瑳市横芝光町消防組合 富里市 栄 町 四街道市 成田国際空港株式会社 NAAセーフティサポート(株)	平成17年5月18日
印西地区消防組合 消防相互応援協定 船橋市	船橋市	昭和54年3月30日
我孫子市 消防相互応援協定 印西地区消防組合	我孫子市	昭和59年3月31日
鎌ケ谷市 消防相互応援協定 印西地区消防組合	鎌ケ谷市	令和3年4月1日
栄 町 消防相互応援協定 印西地区消防組合	栄 町	昭和61年6月13日
柏 市 消防相互応援協定 印西地区消防組合	柏市	平成17年3月28日
成田市 消防相互応援協定 印西地区消防組合	成田市	平成31年3月28日
印西地区消防組合 消防相互応援協定 稲敷地方広域市町村圏事務組合	稲敷地方広域市町村圏事務組合	平成31年2月27日
印西地区消防組合 災害時における応援等に関する協定 海上自衛隊下総教育航空群	海上自衛隊下総教育航空群	令和3年1月26日

#### 4 通信指令の状況

平成25年4月1日から「ちば消防共同指令センター」の運用が開始され、千葉県北東部・南部の20消防本部の119番通報の受信や、消防車や救急車の無線管制等の通信指令業務の共同運用が開始された。

これにより、業務の効率化が図られるとともに、各消防本部の連携及び情報の共有化が可能となり、隣接地域や大規模な災害時の相互応援体制の充実強化が図れた。



## 5 通信指令施設の状況

令和7年4月1日現在

設 備 名	構 成 機 器 名	数 量
消防OAシステム	OAサーバ	1式
	無線電話装置(可搬型)	1式
	無線電話装置(卓上型)	1式
	空中線	6基
無線電話装置	妨害除去フィルタ	1式
	避雷器	6個
	消防無線傍受装置	10式
	電源装置	1式
	車載端末装置(Ⅱ型)	2式
車両動態位置監理装置	車載端末装置(Ⅲ型)	25式
	外部設定器	32台

#### 6 無線施設の状況

令和7年4月1日現在

	区分	設置•常置場所	呼出名称	搭載車両	型式
			印西本部指揮1	指揮車	CM-2010
		消防本部	印西本部指揮2	指揮車	CM-2010
			印西本部支援1	支援車	CM-2010
			牧の原指揮1	指揮車	CM-2010
			牧の原化学1	化学消防ポンプ車	CM-2011
		牧の原消防署	牧の原救急1	救急車	CM-2010
		XV/水柏奶有	印西本部給水1	小型動力ポンプ付水槽車	CM-2010
			牧の原ポンプ1	消防ポンプ車	CM-2011
			牧の原救急2	救急車	CM-2010
244			印旛指揮1	指揮車	CM-2010
消		印旛消防署	印旛水槽1	水槽付消防ポンプ車	CM-2010
防			印旛ポンプ1	消防ポンプ車	CM-2010
	陸上移動局		印旛救急1	救急車	CM-2010
無		本埜消防署	本埜水槽1	水槽付消防ポンプ車	CM-2010
線		<b>个</b> 至11的有	本埜救急1	救急車	CM-2010
1121			印西西指揮1	指揮車	CM-2010
			印西西ポンプ1	消防ポンプ車	CM-2010
		印西西消防署	印西西水槽1	水槽付消防ポンプ車	CM-2010
		中四四代的有	印西西はしご1	はしご付消防車	CM-2010
			印西西救急1	救急車	CM-2010
			印西本部資材1	資機材搬送車	CM-2010
			印西指揮1	指揮車	CM-2010
		印電池は翌	印西水槽1	水槽付消防ポンプ車	CM-2010
		印西消防署	印西ポンプ1	消防ポンプ車	CM-2011
			印西救急1	救急車	CM-2010

			白井指揮1	指揮車	CM-2010
			白井化学1	化学消防ポンプ車	CM-2010
消		白井消防署	白井救助1	救助工作車	CM-2010
P.L.		口井仴Ŋ省   	白井救急1	救急車	CM-2010
防	陸上移動局		白井ポンプ1	水槽付消防ポンプ車	CM-2010
無	怪工物勁问		白井はしご1	屈折はしご付消防車	CM-2010
			西白井指揮1	指揮車	CM-2010
線		西白井消防署	西白井水槽1	水槽付消防ポンプ車	CM-2010
			西白井救急1	救急車	CM-2010
			印西本部水槽1	水槽付消防ポンプ車	CM-2010

	区分		設置場所等	回線数	備考
	加入	電話	消防本部 消防署	36	
電		FAX		9	
話			消防本部	4	衛星携帯1含む
寺			消防車	8	携帯電話
	7万市 电点	<u>n</u>	救急車	8	携帯電話
			<b>火心</b> 中	8	スマートフォン
防災	千葉県防災行政無線			1	地上·衛星回線
無	印西市防災行	政無線	消防本部	1	遠隔制御
線等	白井市防災行	政無線		1	遠隔制御

#### 7 気象状況

令和6年中

区分	各月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
気	最高	16.0	23.2	26.6	28.6	29.5	34.2	36.9	36.9	35.3	31.3	24.2	18.6	$\setminus \mid$
温	最低	-3.6	-3.0	-2.4	3.7	7.0	13.9	20.6	22.8	15.1	7.8	0.9	-4.3	
(℃)	平均	4.9	6.1	8.0	15.7	18.8	22.1	27.4	28.0	25.4	19.2	12.3	6.0	16.2
	最 大 風速(m/s)	7.1	8.2	8.6	11.0	9.9	6.6	10.5	5.8	8.1	6.6	5.3	7.3	
	風向	西	南南西	南南西	南南西	南南西	南南西	西南西	南南西	南南西	南南西	西北西	南南西	
風向風速	最大瞬間 <sub>風速(m/s)</sub>	15.5	17.0	17.8	20.7	18.6	13.9	19.7	13.3	16.4	12.6	12.6	15.9	
	風向	北西	北北西	北西	南南西	南南西	南南西	西	北	南南西	南南西	北西	北西	$\setminus$
	平均風速 (m/s)	1.8	1.9	2.2	1.8	2.5	1.7	1.8	1.9	2.0	1.6	1.3	1.3	1.8
降水量	月合計	45.5	58.0	144.0	77.5	151.5	284.0	64.5	15.9	19.5	136.0	76.5		89.4
(mm)	1日最大降雨量	37.5	22.5	33.0	34.5	46.0	74.5	15.0	78.5	6.5	48.5	76.5		
時日 間照 (h)	月合計	201.6	154.5	206.1	141.5	184.7	177.5	209.4	224.6	173.4	115.3	163.8	241.8	182.9

※網掛欄は、年間又は月間平均値を表す

※数値は、気象庁 我孫子地域気象観測所のデータ

#### 8 関係市消防団の概況

令和7年4月1日現在

#### 印西市消防団

( :	1)	組	織

寸	支団	分団	部
1	4	14	41

(2)団員数

定員	実員	
772	534	

(3)装 備

装備車両等	水槽付消防 ポンプ自動車	消防ポンプ自動車	小型動力 ポンプ付積載車	小型動力ポンプ
現有数		4	37	3

#### 白井市消防団

(1)組 織

寸	分団	部
1	3	21

(2)団員数

定員	実員
352	239

(3)装 備

装備車両等	水槽付消防 ポンプ自動車	消防ポンプ自動車	小型動力 ポンプ付積載車	小型動力ポンプ
現有数	1		20	

# 火 災

# 1 市別火災発生状況

					7 4047
区	分	各市	印西市	白井市	計
	火災	発生件数	38	35	73
-	損害	額(千円)	474,705	41,761	516,466
	件	数	15	15	30
	焼	損面積(m²)	1,808	356	2,164
	損	害額(千円)	472,566	33,873	506,439
建		全 焼	4	6	10
	焼	半 焼	2		2
	損棟数	部分焼	3	4	7
物	数	ぼや	8	9	17
		計	17	19	36
	りら	災世帯数 9 (		9	18
	り災人員		16	20	36
林	件	数			
	焼	損面積(a)			
野	—— 損	害額(千円)			
#	件	数	2	2	4
車	焼	損台数(台)	2	5	7
両	損	害額(千円)	43	230	273
そ	件	数	21	18	39
の他	損	害額(千円)	2,096	7,658	9,754
爆	件	数			
発	損	害額(千円)			
死	死	者	1	1	2
傷者	負	傷者	4	4	8
(人)	出 口 <b>1</b> 万	日 火 率 「人あたりの件数)	3.40	5.63	4.20

# 2 火災発生状況

令和6年中

各 年 種 別	令和5年	令和6年	前年比	
建物火災	24	30	6	
林野火災				
車両火災	8	4	△ 4	
その他火災	23	39	16	
合 計	55	73	18	

## 3 火災損害状況

令和6年中

区	各 年	令和5年	令和6年	前年比
	全 焼(棟)	20	10	△ 10
	半 焼(棟)	2	2	
建物	部分焼(棟)	9	7	△ 2
建物	ぼ や(棟)	11	17	6
	焼損床面積(m²)	2,554	2,163	△ 391
	焼損表面積(㎡)	38	1	△ 37
林野	焼損面積(a)			
車両	焼損台数(台)	26	7	△ 19
その他	損害額(千円)	損害額(千円) 37,950		△ 28,196
損	害額(千円)	483,945	516,466	32,521
死	者(人)	1	2	1
	傷者(人)	5	8	3

# 4 月別火災発生状況

令和6年中

各月種別	建物	林 野	車 両	その他	合 計
1 月	3		1	3	7
2 月	5		1	7	13
3 月	3			3	6
4 月	1			3	4
5 月	5			3	8
6 月	1			1	2
7 月				2	2
8 月	3		1	4	8
9 月	1		1	2	4
10 月	2			1	3
11 月	1			6	7
12 月	5	_		4	9
合 計	30		4	39	73

## 5 月別火災損害状況

区分			建		物	林野	車両			
各月	全焼	半焼	部分焼	ぼや	焼損面積	焼損面積	焼損台数	損害額	死者	負傷者
単 位	棟	棟	棟	棟	m²	a	台	千円	人	人
1 月	1	1		2	247		1	21,843		
2 月			2	3	23		1	74,949	1	3
3 月	1			2	10		1	251		1
4 月	1				18			10,252	1	
5 月	7	1		2	301		2	10,833		1
6 月				1				3		
7 月										
8 月			1	2	43		1	17,245		
9 月				1			1	1		2
10 月			1	1	3			171		
11 月				1				1		_
12 月			3	2	1,519			380,917		1
合 計	10	2	7	17	2,164		7	516,466	2	8

# 6 曜日別火災発生状況

令和6年中

各 年 曜 日	令和5年	令和6年	前年比
日曜日	8	12	4
月曜日	10	9	△ 1
火曜日	7	11	4
水曜日	7	9	2
木曜日	7	9	2
金曜日	7	7	
土曜日	9	16	7
合 計	55	73	18

#### 7 覚知別火災発生状況

種 別 覚知種別	建物	林 野	車両	その他	左記以外	合 計
火災報知専用電話	23		1	30		54
加入電話						
警察電話	1		1	3		5
駆けつけ通報						
事後聞知	6			2		8
その他			2	4		6
合 計	30		4	39		73
前年比	6		△ 4	16		18

# 8 時刻別火災発生状況

種 別 発生時刻	建物	林 野	車両	その他	左記以外	合 計
0時 ~ 1時						
1時 ~ 2時						
2時 ~ 3時	1					1
3時 ~ 4時	2					2
4時 ~ 5時	1					1
5時 ~ 6時			1	3		4
6時 ~ 7時				1		1
7時 ~ 8時	1					1
8時 ~ 9時				1		1
9時 ~ 10時	1		2	1		4
10時 ~ 11時	2			5		7
11時 ~ 12時	2			3		5
12時 ~ 13時	3			3		6
13時 ~ 14時			1	1		2
14時 ~ 15時	4			5		9
15時 ~ 16時				6		6
16時 ~ 17時	3			4		7
17時 ~ 18時				2		2
18時 ~ 19時	1			2		3
19時 ~ 20時	1			1		2
20時 ~ 21時	2					2
21時 ~ 22時	1			1		2
22時 ~ 23時	3					3
23時 ~ 24時	2					2
不 明						
合 計	30		4	39		73

# 9 出火原因別火災発生状況

種 別						11 1110 11 1
出火原因	建物	林 野	車 両	その他	左記以外	合 計
たばこ	3			5		8
こんろ	1					1
かまど						
風呂かまど						
炉						
焼却炉						
ストーブ	2					2
こたつ						
ボイラー						
煙突•煙道						
排気管			1			1
電気機器	7		1	1		9
電気装置						
電灯•電話線等	5			1		6
内燃機関						
配線器具	3					3
火あそび						
マッチ・ライター						
たき火	1		1	11		13
溶接機•切断機						
灯 火	1					1
衝突の火花						
取 灰						
火入れ	1			3		4
放 火	1			1		2
放火の疑い				5		5
落 雷						
その他	3		1	9		13
不 明	2			3		5
合 計	30		4	39		73

# 救急・救助

# 1 市別救急出場状況

						7和0年中
種別		各 市	印西市	白井市	管外	計
ىل	. (((	出場件数	60	41		101
火	災	搬送人員	5	5		10
ń	<b>杂</b> 巛 字	出場件数	2			2
H	然災害	搬送人員				
<b>→</b>  v		出場件数	4			4
小	難事故	搬送人員	1			1
六	通事故	出場件数	344	195	4	543
	() 世争以	搬送人員	332	183	2	517
مند	·無巛宝	出場件数	64	58		122
) 	働災害	搬送人員	63	57		120
YE	<del>手1</del>	出場件数	51	17	1	69
	動競技	搬送人員	50	17	1	68
	加名炉	出場件数	818	486	6	1,310
	般負傷	搬送人員	740	448	4	1,192
-hr	· 全	出場件数	27	14		41
加	害	搬送人員	19	14		33
Ó	坦尔英	出場件数	68	25	2	95
H	損行為	搬送人員	47	14	1	62
£	定	出場件数	3,528	2,224	46	5,798
<b>急</b>	病	搬送人員	3,141	1,982	39	5,162
	古二7/字 45/17 子	出場件数	380	279	4	663
	転院搬送	搬送人員	378	278	4	660
そ	医虫物心	出場件数	1			1
0	医師搬送	搬送人員				
()	次十十垧心子	出場件数				
他	資材搬送	搬送人員				
	20 hh	出場件数	43	22	1	66
	その他	搬送人員	2			2
	<u> </u>	出場件数	5,390	3,361	64	8,815
ĺ	合 計	搬送人員	4,778	2,998	51	7,827
	 	出場件数	149	68	13	230
	増 減	搬送人員	193	64	11	268

# 2 年次別救急出場件数

令和6年中

種 另	各年	令和5年	令和6年	前年比
	火 災	81	101	20
	自然災害	2	2	
	水難事故	1	4	3
	交通事故	544	543	△ 1
	労働災害	110	122	12
	運動競技	58	69	11
	一般負傷	1,230	1,310	80
	加害事故	37	41	4
	自損行為	106	95	△ 11
	急病	5,717	5,798	81
	転院搬送	637	663	26
その	医師搬送	4	1	△ 3
の他	資材搬送			
	その他	58	66	8
	合 計	8,585	8,815	230

## 3 月別救急出場件数

令和6年中

▲種 別		4	l.	4	307	V		<b>Д</b> .	,L,	Ħ	7	その他			
各	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損事故	急病	転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他	計
1月	9			49	11	5	128	6	5	495	58			2	768
2月	17			36	11	3	105	3	9	422	51	1		4	662
3月	7			43	11	3	102	3	6	488	50			7	720
4月	6		1	46	11	5	95	2	7	400	60			5	638
5月	8			42	7	9	98	2	8	423	58			6	661
6月	6			50	11	8	96	4	12	433	59			3	682
7月	4		1	46	8	12	112	3	13	616	51			9	875
8月	9		1	46	10	4	107	5	5	527	57			10	781
9月	9	2	1	40	10	7	104	5	6	469	61			5	719
10月	6			42	12	4	111	5	11	474	47			7	719
11月	8			46	16	3	112	1	9	463	56			5	719
12月	12			57	4	6	140	2	4	588	55			3	871
合 計	101	2	4	543	122	69	1,310	41	95	5,798	663	1		66	8,815

## 4 曜日別救急出場件数

令和6年中

各年曜日	令和5年	令和5年 令6年			
日曜日	1,216	1,176	△ 40		
月曜日	1,288	1,285	$\triangle$ 3		
火曜日	1,188	1,315	127		
水曜日	1,222	1,200	△ 22		
木曜日	1,242	1,252	10		
金曜日	1,169	1,299	130		
土曜日	1,260	1,288	28		
計	8,585	8,815	230		

#### 5 時刻別救急出場件数

令和6年中

種別	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急		その	つ他		
時刻(時)	災	1然災害	難事故	通事故	働災害	動競技	般 負 傷	害事故	1損事故	病	転院搬送	医師搬送	資材搬送	そ の 他	計
0~2	2			9	2		26	4	2	285	8			5	343
2~4	4			9			30	2	1	227	3			3	279
4~6	9			15	1		33	2	3	287	8			5	363
6~8	5	2	1	47	6	2	83	2	7	443	7				605
8~10	7			65	18	5	158	2	9	655	73	1		12	1,005
10~12	16		2	60	23	23	173	3	6	639	140			5	1,090
12~14	12			62	17	8	162	4	7	603	166			5	1,046
14~16	16		1	70	16	8	158	5	6	568	88			11	947
16~18	14			75	24	9	188	1	15	565	110			11	1,012
18~20	3			62	9	9	144	3	15	572	30			6	853
20~22	6			41	4	5	106	8	10	549	17			1	747
22~24	7			28	2		49	5	14	405	13			2	525
合計	101	2	4	543	122	69	1,310	41	95	5,798	663	1		66	8,815

## 6 現場到着所要時間別救急出場状況

令和6年中

種 別現場到着	急病	交通事故	一般負傷	左記以外	計
3分未満	10	3	3	3	19
3分以上 5分未満	75	10	24	107	216
5分以上 10分未満	3,582	277	813	614	5,286
10分以上 20分未満	2,008	228	446	409	3,091
20分以上	123	25	24	31	203
合 計	5,798	543	1,310	1,164	8,815
前年度比	81	△ 1	80	70	230

## 7 年齡別搬送人員

種 別 年 齢	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	そ の 他	計
生後28日以内										4	21	25
生後29日以上 7歳未満				12		1	127			315	27	482
7歳以上 18歳未満				56	1	28	60		7	159	9	320
18歳以上 65歳未満	5		1	320	93	37	161	25	51	1,466	193	2,352
65歳以上	5			129	26	2	844	8	4	3,218	412	4,648
合 計	10		1	517	120	68	1,192	33	62	5,162	662	7,827
前年度比	6			3	12	11	74	14	△ 13	137	24	268

# 8 傷病程度別搬送人員

令和6年中

種別程度	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他	計
死 亡				2			4		5	51		62
重 症	2			32	13		45		14	411	128	645
中等症	3		1	114	56	25	438	11	25	2,314	482	3,469
軽 症	5			369	51	43	705	22	18	2,384	52	3,649
その他										2		2
合 計	10		1	517	120	68	1,192	33	62	5,162	662	7,827
前年度比	6			3	12	11	74	14	△ 13	137	24	268

# 9 医療機関別搬送人員

令和6年中

	\	種別	急病	交通事故	一般負傷	左記以外	計
機	関						
		国 立	39		1	10	50
救		公 立	49	2	2	39	92
急医		公 的	343	33	68	74	518
救急医療機関	私	病院	4,691	481	1,119	820	7,111
関	的	診療所	1	1			2
		計	5,123	517	1,190	943	7,773
		国 立	1				1
その		公 立	2				2
他の		公 的	8				8
医療機	私	病院	13			11	24
機関	的	診療所	15		2	2	19
		計	39		2	13	54
		国 立	40		1	10	51
		公 立	51	2	2	39	94
		公 的	351	33	68	74	526
計	私	病院	4,704	481	1,119	831	7,135
	的	診療所	16	1	2	2	21
		計	5,162	517	1,192	956	7,827
その	担	等骨院等					
の 他 の	7	一の他					
場所		計					
	合 計		5,162	517	1,192	956	7,827
	前年度比		137	3	74	54	268

# 10 市別救助出動件数

令和6年中

		各 市			tota II	-1
種り	別		印西市	白井市	管外	計
	建 物	出動件数	5	2		7
火災		救出人員	4	2		6
八火	建物以外	出動件数				
	上 连初以外	救出人員				
7	<b>公事</b>	出動件数	12	5	1	18
2	交通事故	救出人員	7	3		10
	₩±++	出動件数	4			4
7.	水難事故	救出人員	3			3
E 1.5	5 Mr. 占 体似点	出動件数	1			1
風水	<b>事等自然災害</b>	救出人員	1			1
LAK L	4)-1-7 <del>-1-</del> 1/	出動件数				
機械	<b>対による事故</b>	救出人員				
7 <del>-1</del> 1, 4./	かこして まり	出動件数	11	6		17
建物 <sup>2</sup>	物等による事故	救出人員	8	3		11
No. T	フィルデムノ・サール	出動件数	1			1
カスタ	及び酸欠事故	救出人員	1			1
	B TV LI	出動件数				
<b>人</b>	暴発事故	救出人員				
	- 11	出動件数	34	18		52
£0	の他の事故	救出人員	23	10		33
	誤報	出動件数				
J	いたずら	出動件数				
	A =1	出動件数	68	31	1	100
	合 計	救出人員	47	18		65
	)/. <u></u>	出動件数	△ 2	△ 5	1	△ 6
Ē	前年度比	救出人員	1	△ 12		△ 11

## 11 年次別救助出動件数

令和6年中

種別	各年	令和5年	令和6年	前年比
火 災	建物	8	7	$\triangle$ 1
	建物以外			
	交通事故	22	18	$\triangle$ 4
	水難事故	1	4	3
風水	害等自然災害	1	1	
	機械事故			
建物	7等による事故	11	17	6
ガン	7.欠酸欠事故		1	1
	破裂事故			
そ	の他の事故	63	52	△ 11
	誤報			
	いたずら			
	計	106	100	△ 6

## 12 救急講習実施状況

令和6年中

区分	上級求	<b>女</b> 命講習	普通救命	冷講習 I	普通救命	冷講習Ⅱ
所属	講習回数	講習者人数	講習回数	講習者人数	講習回数	講習者人数
消防本部	3	32	4	46		
牧の原消防署			6	142		
印旛消防署						
本埜消防署			3	16		
印西西消防署			18	214		
印西消防署	2	18	6	81		
白井消防署			8	152		
西白井消防署	1	2	2	23		
合 計	6	52	47	674		

#### 13 年次別救命講習実施状況

区分		上級	<b></b>		<b>東</b>	通救命講習	救命講習		
年 次	講習回数	ζ	講習	者人数	講習回数	講習	者人数		
平成15年		5		66	61		1,006		
平成16年		14		166	64	ŀ	1,112		
平成17年		6		87	106	5	1,790		
区分	上級	上級救命講習		普通核	で命講習 I	普通救命	↑講習Ⅱ		
各年	講習回数	講習	者人数	講習回数	講習者人数	講習回数	講習者人数		
平成19年	3		40	92	1,574	33	1,413		
平成20年	3		25	91	1,393	61	2,254		
平成21年	2		24	96	1,448	39	1,335		
平成22年	4		46	84	1,290	22	721		
平成23年	2		27	67	1,001	20	777		
平成24年				85	1,486	19	813		
平成25年	2		12	75	1,138	10	277		
平成26年	4		68	70	1,436	13	241		
平成27年				81	1,608	6	110		
平成28年	2		55	65	1,142	7	212		
平成29年	1		25	58	806	5	96		
平成30年	2		36	67	870	5	171		
平成31年	2		26	56	720	2	52		
令和2年									
令和3年									
令和4年				21	202				
令和5年	3		30	54	681	1	10		
令和6年	6		52	47	674				
前年度比	3		22	△ 7	△ 7	△ 1	△ 10		

# 統計

# 1 年次別管内人口

各年4月1日現在

夕 士					70 47	
各年	印西市	白井市	印旛村	本埜村	合 計	増 減
昭和58年	18,558	30,999	7,679	4,702	61,938	3,809
昭和63年	29,521	34,813	7,621	4,748	76,703	14,765
平成元年	34,640	36,045	7,931	4,710	83,326	6,623
平成2年	40,029	36,615	8,392	4,697	89,733	6,407
平成3年	43,552	38,283	8,812	4,664	95,311	5,578
平成4年	48,259	40,533	9,143	4,638	102,573	7,262
平成 5 年	51,499	41,577	9,239	4,598	106,913	4,340
平成6年	54,538	43,472	9,566	4,559	112,135	5,222
平成7年	57,708	46,499	9,764	4,641	118,612	6,477
平成8年	59,543	49,090	9,866	4,550	123,049	4,437
平成9年	61,118	49,653	9,890	5,266	125,927	2,878
平成10年	61,582	50,338	9,847	6,479	128,246	2,319
平成11年	61,876	50,867	9,823	7,190	129,756	1,510
平成12年	61,791	50,760	10,367	8,176	131,094	1,338
平成13年	61,621	50,936	11,331	8,427	132,315	1,221
平成14年	61,471	51,325	11,634	8,467	132,897	582
平成15年	61,035	51,933	11,886	8,364	133,218	321
平成16年	61,112	53,269	11,963	8,411	134,755	1,537
平成17年	61,458	53,716	12,125	8,446	135,745	990
平成18年	61,734	54,465	12,177	8,698	137,074	1,329
平成19年	61,621	56,201	12,378	8,954	139,154	2,080
平成20年	62,933	58,659	12,884	9,191	143,667	4,513
平成21年	64,670	60,028	13,175	9,225	147,098	3,431
平成22年	88,998	60,942			149,940	2,842
平成23年	90,529	61,692			152,221	2,281
平成24年	91,505	61,899			153,404	1,183
平成25年	92,489	62,386			154,875	1,471
平成26年	93,085	62,493			155,578	703
平成27年	93,494	62,816			156,310	732
平成28年	95,185	63,175			158,360	2,050
平成29年	97,321	63,404			160,725	2,365
平成30年	99,133	63,772			162,905	2,180
平成31年	101,406	63,555			164,961	2,056
令和2年	103,794	63,336			167,130	2,169
令和3年	106,080	63,012			169,092	1,962
令和4年	107,633	62,726			170,359	1,267
令和5年	110,208	62,693			172,901	2,542
令和6年	111,109	62,364			173,473	572
令和7年	111,795	61,974			173,769	296

<sup>※</sup> 平成22年3月23日、市村の廃置分合により、印旛村及び本埜村は印西市に編入。

#### 2 年度別所属配置職員数

各年度

_											<u></u>	予年度
所属 各年	本 部	印 西	本 埜	印西西	牧の原	白井	西白井	印旛	計 (※)	増減	条例定数	4/1 実員
昭和54年度	11	23	12			24		15	85	85	102	81
昭和55年度	12	25	12			26		15	90	5	102	88
昭和56年度	12	25	12			26		16	91	1	102	91
昭和57年度	13	25	12			26		16	92	1	102	91
昭和58年度	14	25	12			41		16	108	16	142	108
昭和59年度	14	24	12	15		41		17	123	15	142	123
昭和60年度	14	24	12	15		41		17	123		142	123
昭和61年度	14	24	12	16		41		17	124	1	142	124
昭和62年度	14	24	12	16		41		17	124		142	123
昭和63年度	14	24	12	16		41		17	124		142	124
平成元年度	14	24	12	16		41		17	124		142	124
平成2年度	14	24	12	18		45		17	130	6	142	129
平成3年度	15	26	12	20		50		18	141	11	162	140
平成4年度	16	29	12	22		58		19	156	15	162	156
平成5年度	19	32	12	28		37	25	21	174	18	176	174
平成6年度	17	32	12	34		37	25	21	178	4	179	178
平成7年度	17	34	12	38		39	27	22	189	11	189	188
平成8年度	19	34	12	40		41	27	22	195	6	195	192
平成9年度	20	36	12	40		42	28	23	201	6	202	199
平成10年度	23	38	14	42		42	28	24	211	10	211	211
平成11年度	23	42	16	44		42	28	24	219	8	238	217
平成12年度	24	42	17	46		42	28	24	223	4	238	223
平成13年度	27	32	18	36	23	42	28	25	231	8	238	231
平成14年度	30	32	18	38	23	44	23	25	233	2	238	233
平成15年度	32	29	18	39	22	45	23	23	231	$\triangle 2$	238	231
平成16年度	38	24	19	37	22	43	22	23	228	$\triangle$ 3	238	228
平成17年度	42	23	21	32	23	38	23	23	225	$\triangle$ 3	238	225
平成18年度	42	23	21	32	23	38	23	23	225		238	225
平成19年度	42	23	21	31	23	37	22	23	222	$\triangle$ 3	238	220
平成20年度	40	23	21	33	23	39	23	23		3	238	221
平成21年度	40	23	21	33	24	39	23	23		1	238	226
平成22年度	42	23	21	35	24	42	23	23		7	238	232
平成23年度	42	23	21	35	24	44	23	23	235	2	238	235
平成24年度	41	23	21	35	26	45	23	23	237	2	238	237
平成25年度	29	23	23	35	37	45	23	23	238	1	266	237
平成26年度	28	23	23	37	38	47	23	23	242	4	266	240
平成27年度	28	23	23	38	42	48	23	23	248	6	266	248
平成28年度	30	23	23	37	45	49	23		253	5	266	247
平成29年度	49	23	23	37	34	47	23	23	259	6	266	254
平成30年度	48	23	23	37	37	48	23	25	264	5	266	262
平成31年度	52	23	23	37	38	48	23	25	269	5	266	263
令和2年度	52	23	23	39	38	54	23	25	277	8	266	265
令和3年度	54	23	23	39	39	52	25	25	280	3	266	266
令和4年度	55	23	25	39	38	53	25	25	283	3	266	266
令和5年度	56	25	23	39	38	53	23	25	282	$\triangle 1$	272	267
令和6年度	56	23	23	39	37	53	23	25		$\triangle$ 3	272	268
令和7年度	56	23	23	40	37	52	23	25	279 (※) 当割	to to the wall	272	268

(※) 当該年度職員定数

各年度 単位(円)

項目	万	<b>成入決算額</b>		歳出決算額	住民1人当り
各年度		うち分担金及び負担金	構成比	<b></b>	正风1八三9
平成5年度	1,455,737,096	1,396,690,230	95.9	1,428,648,832	12,740
平成6年度	1,521,965,327	1,456,744,377	95.7	1,497,063,523	12,622
平成7年度	1,626,367,797	1,528,465,998	94.0	1,598,231,789	12,989
平成8年度	1,671,418,424	1,614,635,506	96.6	1,630,125,590	12,945
平成9年度	1,827,858,029	1,735,436,494	94.9	1,786,341,880	13,929
平成10年度	2,577,529,476	1,840,030,270	71.4	2,536,059,466	19,545
平成11年度	2,016,160,933	1,893,497,692	93.9	1,958,741,006	14,942
平成12年度	3,104,072,240	2,063,492,017	66.5	3,008,533,685	22,738
平成13年度	2,395,989,259	2,130,665,801	88.9	2,369,552,836	17,830
平成14年度	2,751,030,039	2,211,231,966	80.4	2,714,238,335	20,374
平成15年度	2,251,967,799	2,172,692,296	96.5	2,213,388,741	16,425
平成16年度	2,341,374,540	2,257,697,890	96.4	2,315,397,879	17,057
平成17年度	2,390,637,328	2,351,031,733	98.3	2,363,558,749	17,243
平成18年度	2,437,339,506	2,369,808,951	97.2	2,412,680,129	17,338
平成19年度	2,526,206,523	2,376,163,355	94.1	2,509,253,186	17,466
平成20年度	2,582,866,874	2,486,398,497	96.3	2,547,674,181	17,320
平成21年度	2,650,874,393	2,448,732,147	92.4	2,618,886,153	17,466
平成22年度	2,691,154,199	2,566,241,590	95.4	2,656,871,581	17,454
平成23年度	2,859,779,517	2,601,542,327	91.0	2,812,787,847	18,336
平成24年度	3,127,446,068	2,630,381,584	84.1	3,103,087,095	20,036
平成25年度	2,855,233,240	2,753,419,941	96.4	2,791,957,580	17,946
平成26年度	2,856,025,220	2,628,510,711	92.0	2,786,834,688	17,829
平成27年度	2,885,220,213	2,609,574,924	90.4	2,784,516,955	17,583
平成28年度	3,327,663,707	2,539,500,374	76.3	3,274,574,261	20,374
平成29年度	3,361,489,884	2,613,570,364	77.8	3,312,294,400	20,333
平成30年度	3,415,996,186	2,824,100,674	82.7	3,356,383,621	20,347
平成31年度	3,150,364,247	2,820,001,184	89.5	3,100,966,065	18,554
令和2年度	2,973,227,818	2,784,101,166	93.6	2,894,365,547	17,117
令和3年度	3,143,463,054	2,776,148,709	88.3	3,073,670,864	18,042
令和4年度	3,285,923,688	3,042,917,738	92.6	3,184,443,881	18,418
令和5年度	3,246,727,646	2,989,569,248	92.1	3,174,786,364	18,301

	昭和47年度から	均等割 50万円・人口割 50%・世帯割 50%
	昭和50年度から	均等割 50万円・人口割 50%・職員配置割 50%
	昭和60年度から	均等割 500万円・人口割 30%・職員配置割 70%
│ 分賦金負担 │ 割合の経緯	平成14年度から	人口割 50%・基準財政需要額割 50%
1 100万円曜		経過措置(20年度 基準財政需要額割70%・人口割30%)
	平成20年度から	経過措置(21年度 基準財政需要額割90%・人口割10%)
		基準財政需要額割100%(22年度)

## 4 年次別火災発生状況

							谷 平
種 別 各 年	建物	林 野	車両	その他	左記以外	計	増減
昭和56年	23	2	2	1		28	7
昭和57年	23	3	1	17		44	16
昭和58年	18	2	4	10		34	△ 10
昭和59年	23		4	3		30	$\triangle$ 4
昭和60年	8		4	1		13	$\triangle$ 17
昭和61年	25		2			27	14
昭和62年	18		1	11		30	3
昭和63年	20		4	14		38	8
平成元年	18	1	4	12		35	$\triangle$ 3
平成2年	21		9	28		35	
平成3年	20	2	8	21		58	23
平成4年	27		9	20		51	$\triangle$ 7
平成 5 年	18	1	10	20		56	5
平成 6 年	26	2	7	30		49	$\triangle$ 7
平成7年	28	1	12	40		65	16
平成8年	27		9	50		82	17
平成 9 年	22		12	35		86	4
平成 10 年	22	2	10	27		69	$\triangle$ 17
平成 11 年	41	2	9	26		61	$\triangle$ 8
平成 12 年	24	4	11	29		78	17
平成 13 年	36	6	13	38		68	$\triangle$ 10
平成 14 年	39	7	8	41		93	25
平成 15 年	20	3	10	34		95	2
平成 16 年	28	9	6	41		67	$\triangle$ 28
平成 17 年	28	3	4	37		84	17
平成 18 年	26	1	6	23		72	$\triangle$ 12
平成 19 年	31	30	10	3		56	$\triangle$ 16
平成 20 年	16	3	5	37		61	5
平成 21 年	32	1	3	26		62	1
平成 22 年	25	2	9	30		66	4
平成 23 年	31	6	8	35		80	14
平成 24 年	24	4	8	29		65	$\triangle$ 15
平成 25 年	28	1	6	45	1	81	16
平成 26 年	35	4	10	38		87	6
平成 27 年	23	1	8	28		60	$\triangle$ 27
平成 28 年	28		5	18		51	△ 9
平成 29 年	21	3	6	32		62	11
平成 30 年	25	1	5	37		68	6
平成 31 年	27	4	5	45		81	13
令和2年	24	1	5	29		59	13
令和3年	22	1	6	21		49	$\triangle 10$
令和4年	17	1	<u>4</u> 8	20		42	$\triangle 7$
令和5年 令和6年	24 30		4	23 39		55 73	13 18
サイカの十	ა0		4	აყ		13	19

14 Dil		7	韭		物	林 野	車 両			各 年
種別	仝				焼損面 焼損面		焼損台	損害額	死 者	負傷者
		'	分	6	積	積	数数	(千円)	(人)	(人)
各年	焼	焼	焼	P	$(m^2)$	(a)	(台)			
昭和56年	7	4	14		1181	32	4	80,309	1	2
昭和57年	7	2	15		966	15	3	116,306		1
昭和58年	7		12		694	18	5	42,431		
昭和59年	20	2	9		2042		4	187,992	1	8
昭和60年	20	1	6		668		4	28,242	2	2
昭和61年	12	2	15		984		6	128,055	1	
昭和62年	9	3	9		1300		1	105,111	3	2 6
昭和63年	14	1	12		1,047		4	66,491	1	6
平成元年	11	1	17		1,133	2	4	109,290	1	2 2
平成2年	10	6	13		1,207		13	161,246	2	2
平成 3 年	6		18		691	37	8	30,297	4	3 5
平成4年	28	2	22		3292		23	364,207	2	
平成 5 年	7	1	13		727	188	18	54,561	1	1
平成 6 年	16	2	22		1534	82	13	131,113		7
平成7年	15	2	9	8	2,198	5	20	246,091		9
平成8年	18	4	8	9	1,745		25	266,870	1	1
平成 9 年	16	3	16	6	1,535		17	216,345	1	3
平成10年	12	1	12	6	1,283	330	28	241,715	3	8
平成11年	34	5	23	9	3,377	20	31	401,773	8	11
平成12年	10	2	10	13	1,698	45	17	206,394		9
平成13年	23		19	4	1,456	60	23	157,557	3	2 9
平成14年	34	3	25	7	3,312	429	21	234,255	2	9
平成15年	8	3	20	6	1,060	8	18	162,678	4	10
平成16年	11		11	9	1,117	70	11	98,885	1	11
平成17年	15	2	13	8	1,761	46	8	138,775	1	8
平成18年	8	3	7	13	1,809		7	208,206	2	9
平成19年	14	1	7	19	2,614		10	234,819	1	13
平成20年	4	2	4	11	551	32	4	42,638	2	4
平成21年	17	2	13	16	2,368	12	7	226,692		8
平成22年	5	2	4	7	594	50	9	45,849		7
平成23年	9	1	10	20	2,202	43	10	146,640	2	11
平成24年	14	1	14	11	904	3	8	114,357	1	3
平成25年	12	1	10	18	1,554	1	6	107,371		10
平成26年	16		16	22	1,034		14	81,480		3
平成27年	8	1	9	12	809	4	8	101,982	3	10
平成28年	15	1	10	19	947		6	64,473	5	9
平成29年	10	4	8	6	931	1	13	75,619	2	3
平成30年	16	6	9	13	1,165	1	31	89,297	1	9
平成31年	11	1	4	20	754	17	16	58,311		10
令和2年	12	2	11	14	2,635	1	16	381,630		11
令和3年	12	1	6	13	1,443		6	96,204	1	5
令和4年	8	_	4	15	650	19	8	47,812	1	8
令和5年	20	2	9	11	2,554	10	26	483,945	1	5
令和6年	10	2	7	17	2,164		7	516,466	2	8

																5 年
種 別	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	±-:	その		そ		
		然	難	通	働	動	般	害	損		転院	医師	資材		計	増減
各年	<b>{</b> {{	災害	事	事	災害	競	負炬	事	行	定	搬	搬	搬	の	н	ПП
	災	害	故	故	害	技	傷	故	為	病	送	送	送	他		
昭和55年	2		3	272	35	5	156	9	4	510	38	3		18	1,055	157
昭和56年	2			264	26	14	161	14	8	508	40	3		22	1,062	
昭和57年	1			267	27	4	127	12	9	544	56			13	1,060	
昭和58年	2	1	1	303	34	9	142	11	12	526	59			16	1,116	56
昭和59年	7		2	310	34	7	180	10	8	561	44			13	1,176	
昭和60年	1			323	46	12	145	10	20	605	52	1		15	1,230	54
昭和61年			1	375	41	10	147	17	24	575	70	1		30	1,291	61
昭和62年	1			334	34	10	151	9	15	674	55	1		18	1,302	11
昭和63年	1		2	415	47	15	139	13	14	666	53	1		16	1,382	
平成 元 年	3		2	477	52	9	168	28	15	726	63	1		10	1,554	172
平成2年	1			471	48	9	163	16	9	851	54			12	1,634	80
平成3年	4			501	57	18	191	11	15	860	70			9	1,736	102
平成 4 年	2			582	37	11	195	12	15	948	114			7	1,923	187
平成5年	1	1	1	528	36	14	222	16	17	942	103				1,881	$\triangle$ 42
平成6年	13		1	629	52	17	234	27	15	1,139	152			8	2,287	406
平成7年	17		1	575	45	17	239	20	16	1,345	204			5	2,484	197
平成8年	19		1	585	47	15	302	28	19	1,340	218	1		22	2,597	113
平成9年	12		3	588	47	14	316	29	25	1,454	143			10	2,641	44
平成10年	13	1	2	590	43	14	410	39	33	1,745	192			8	3,090	449
平成11年	18		1	582	53	21	413	36	48	1,790	202			1	3,165	75
平成12年	8	3		721	56	11	388	43	41	1,865	200			2	3,338	173
平成13年	13	2	1	775	60	15	446	58	57	2,025	286	1		3	3,742	404
平成14年	10		2	761	48	23	524	46	40	2,090	284				3,828	86
平成15年	13		3	797	64	23	565	41	54	2,475	286	3		21	4,345	517
平成16年	13		1	808	67	16	590	48	46	2,693	310	3		11	4,606	261
平成17年	21			784	80	18	719	38	39	2,882	305	3		6	4,895	289
平成18年	9		4	785	90	14	690	38	67	3,049	291	5	1	7	5,050	155
平成19年	10		1	694	98	13	693	36	88	3,093	305	11		9	5,051	1
平成20年	5		2	647	74	13	721	41	85	3,047	288	7		9	4,939	△ 112
平成21年	9	1	3	707	61	13	715	31	82	3,105	260	5		15	5,007	68
平成22年	6	1	1	659	52	24	727	36	78	3,451	272	5		20	5,332	325
平成23年	10	12	5	699	86	18	882	39	87	3,501	259	9		15	5,622	290
平成24年	7	4	5	654	78	54	800	34	62	3,583	263	18	1	19	5,582	△ 40
平成25年	107	10	3	635	92	46	826	33	77	3,814	297	7	3	58	6,008	426
平成26年	113	2	2	668	98	68	861	38	69	3,881	369	8	1	48	6,226	
平成27年	89	1	8	627	93	70	902	43	77	3,940	344	7		55	6,256	30
平成28年	87		7	642	108	55	837	25	49	4,010	409	8		43	6,280	
平成29年	78		10	593	103	59	927	47	61	4,069	458	7		55	6,467	
平成30年	91	1	2	627	120	72	984	31	68	4,355	465	3		52	6,871	
平成31年	103	4	3	570	108	39	995	31	52	4,466		6	1	50	6,984	
令和2年	83		9	487	107	25	960	36	66	4,079	458	4		47	6,361	
令和3年	88		2	523	106	38	1,014	36	66	4,289	459	3		60	6,684	
令和4年	67		1	555	113	47	1,207	34	87	5,576	581	2		58	8,328	
令和5年	81	2	1	544	110		1,230	37	106	5,717	637	4		58		
令和6年	101	2	4	543	122	69	1,310	41	95	5,798	663	1		66	8,815	230

	ما،	<b>{</b> {{												谷 年
種別	建	炎 建	交通	水難	自風 然水	機械	建よ物る	ガ酸ス欠	破裂	その	誤	いた		
各年	物	<b>建物以外</b>	事故	事故	災害等	事故	等事に故	欠事	事故	他事故	報	たずら	計	増減
昭和62年			10							1			11	1
昭和63年			23							2			25	14
平成元年			23							1			24	$\triangle 1$
平成2年			17							3			20	$\triangle$ 4
平成3年			31							8			39	19
平成4年			35			1				3			39	
平成5年			34			1	1			1			37	$\triangle 2$
平成6年			35	2	2					2			41	4
平成7年			41			1				4			46	5
平成8年			28			3				6			37	$\triangle$ 9
平成9年			37			1				6			44	7
平成10年			46			2				18			66	22
平成11年			55	3	3	2	1			13			77	11
平成12年			44		1	2				6			53	△ 24
平成13年			42	3	1	2	3			7			58	5
平成14年			36	5	1	1	2			4			49	△ 9
平成15年			33	3		2	3			10			51	2
平成16年	23	7	32	2			5			12	2	1	84	33
平成17年	22	3	36	1			4			17	4	3	90	6
平成18年	20	4	33	6		1	4			4	5		77	$\triangle$ 13
平成19年	14	4	38	6		2	2			15			81	4
平成20年	2		25	7		3				17	1		61	$\triangle$ 20
平成21年	5		31	5		2	5	1		13			62	1
平成22年	4		27	3		1	5	1		12			53	$\triangle$ 9
平成23年	6		34	4	1	5	6			9			65	12
平成24年	3		26	6		2	7			9			53	$\triangle$ 12
平成25年	2	1	27	3	5	3	24			16	7	1	89	36
平成26年	4	1	37	3		1	15	1		16	13		91	2
平成27年	2		37	7	1		38	2		6	9		102	11
平成28年	2		38	5			22	1		17	8		93	$\triangle$ 9
平成29年	1	1	24	7		1	23			25	5		87	$\triangle$ 6
平成30年	4		26	2		1	24			23	10		90	3
平成31年	6		29	3	4	1	24	1		30	8		106	16
令和2年	2		22	7		1	17			27			75	△ 31
<ul><li>令和3年</li><li>令和4年</li></ul>	4	1	29 26	1 1		1 1	15 6	1		40 84			90 120	15 30
令和5年	8	T	20	1	1	1	11	1		63			106	$\triangle 14$
令和6年	7		18	$\frac{1}{4}$	1		17	1		52			100	$\triangle 6$

#### 8 年次別関係市消防団状況

各年4月1日現在

					П 1 1/	11日現仕
各年	印西市	白井市	印旛村	本埜村	合 計	増減
平成11年	384	317	199	197	1,097	2
平成12年	373	317	199	196	1,085	△ 12
平成13年	379	315	197	188	1,079	$\triangle$ 6
平成14年	375	314	206	182	1,077	$\triangle 2$
平成15年	373	315	203	178	1,069	△ 8
平成16年	365	318	201	158	1,042	△ 27
平成17年	365	318	201	158	1,042	
平成18年	372	309	201	154	1,036	△ 6
平成19年	383 (うち女性 15人)	305	192	156	1,036	
平成20年	384 (うち女性 15人)	300	186	157	1,027	△ 9
平成21年	382 (うち女性 14人)	287	188	155	1,012	△ 15
平成22年	717 (うち女性 15人)	285			1,002	△ 10
平成23年	722 (うち女性 15人)	284			1,006	4
平成24年	699 (うち女性 14人)	286			985	△ 21
平成25年	688 (うち女性 17人)	280 (うち女性 1人)			968	△ 17
平成26年	676 (うち女性 17人)	284 (うち女性 1人)			960	△ 8
平成27年	674 (うち女性 9人)	282 (うち女性 1人)			956	$\triangle$ 4
平成28年	672 (うち女性 8人)	279 (うち女性 1人)			951	△ 5
平成29年	653 (うち女性 7人)	270 (うち女性 1人)			923	△ 28
平成30年	640 (うち女性 5人)	271 (うち女性 1人)			911	△ 12
平成31年	631 (うち女性 6人)	265 (うち女性 1人)			896	△ 15
令和2年	614 (うち女性 6人)	262 (うち女性 1人)			876	△ 20
令和3年	608 (うち女性 6人)	251 (うち女性 1人)			859	△ 17
令和4年	595 (うち女性 7人)	254 (うち女性 1人)			849	△ 10
令和5年	595 (うち女性 8人)	247 (うち女性 1人)			842	△ 7
令和6年	569 (うち女性 11人)	248 (うち女性 1人)			817	△ 25
令和7年	534 (うち女性 8人)	239 (うち女性 0人)			773	△ 44

<sup>※1</sup> 上記は実員数となります。

<sup>※2</sup> 平成22年3月23日、市村の廃置分合により、印旛村及び本埜村は印西市に編入。

#### 印西地区消防組合消防本部

〒270-1387 千葉県印西市牧の原二丁目3番地

Tm.0476-46-4321(代表) http://fire-inzaichiku.eco.coocan.jp/